

取扱説明書

Home Cinema EH-TW6000 EH-TW6000W



お使いになる前に お買い上げいただきまして、ありがとうございます。 本製品を、安全に正しくお使いいただくために、添付のマニュアル類をよくお読みください。不明な点はいつでも解決できるように、その後はすぐに見られる場 所に大切に保存してください。

各説明書の使い方

本機の説明書は次のとおり構成されています。

安全にお使いいただくために/ サポートとサービスのご案内

本機を安全にお使いいただくための注意事項とサポート・サービスのご案内、トラブルチェックシートなどが記載されています。使い始める前に、必ずご覧ください。

取扱説明書(本書)

本機を使い始めるまでの準備や基本操作、環境設定メニューの使い方と、困ったとき の対処方法、お手入れの方法などについて記載しています。

3Dメガネ 取扱説明書

3Dメガネの取り扱い方法や注意などについて記載しています。

WirelessHDトランスミッター 取扱説明書

WirelessHDトランスミッターの取り扱い方法や注意などについて記載しています。









○ 説明書中の表示の意味

安全に関する表示

取扱説明書および本機には、本機を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人への危害や財産 への損害を未然に防止するために、絵表示が使われています。 その表示と意味は次のとおりです。内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。

🕂 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

<u> î</u>注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

注意

本機の故障や損傷の原因になるおそれがある内容を記載しています。

| | 関連する情報や知っておくと便利な情報を記載しています。 |
|---------|--------------------------------|
| | 関連事項やより詳しい説明を記載しているページを示しています。 |
| [メニュー名] | 環境設定メニューの項目を示しています。 |
| | 例:[画質] – [カラーモード] |
| ボタン名 | リモコンまたは操作パネルのボタンを示しています。 |
| | 例: ^{Menu} ボタン |

「本機」または「本プロジェクター」という表記について

本書の中に出てくる「本機」または「本プロジェクター」という表記には、プロジェクター本体のほかに同梱品やオプション品も含まれる場合があります。

] 同梱品の確認

下記をご覧になり、同梱品を確認してください。 万一、不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

プロジェクター本体



リモコン 🖝 p.13



単3形アルカリ乾電池(2本) 🖝 p.21



3Dメガネー式 e p.41

3Dメガネの同梱品は、3Dメガネの取扱説明書 をご覧ください。



WirelessHDトランスミッター一式 (EH-TW6000Wのみ) e p.52

保証書

HDMIケーブルは2mです。





説明書 ← p.1

ケーブルクランプ(2個) **p.11**







説明書の構成と表示の意味

| 各説明書の使い方 | 1 |
|--------------------------------|---|
| 説明書中の表示の意味 | 2 |
| 安全に関する表示 | 2 |
| 一般情報に関する表示 | 2 |
| 「本機」または「本プロジェクター」という 表記について | 2 |
| 同梱品の確認 | З |

はじめに

| 本機の特長 7 |
|--|
| 臨場感あふれる3D立体表示7 |
| ご覧になる映像に合わせた映り具合の選択 (カラーモード)7 |
| こだわりの色調整7 |
| WirelessHD規格の無線伝送に対応(EH- TW6000Wのみ) 8 |
| 映像をより楽しむための機能 8 |
| 各部の名称と働き 9 |
| 前面/ 上面 |
| 操作パネル 10 |
| 背面 |
| 底面 |
| リモコン 13 |
| 外形寸法図 15 |

使い始めるまでの準備

| 設置 | 16 |
|-----------------------------------|----|
| いろいろな投写方法 | 16 |
| 投写サイズを調整する | 17 |
| 機器との接続 | 18 |
| ビデオ機器との接続 | 18 |
| コンピューターとの接続 | 19 |
| HDMIケーブルクランプの接続 | 19 |
| 外部機器との接続 | 19 |
| USB機器の接続 | 19 |
| WirelessHD機器の接続(EH- TW6000Wのみ) | 20 |

| リモコンの準備 2 | 21 |
|---------------|----|
| リモコンに電池をセットする | 21 |
| リモコンの操作範囲 | 21 |
| 操作可能範囲(左右) | 21 |
| 操作可能範囲(上下) | 21 |

基本操作

| 投写と終了のしかた | 22 |
|--|------|
| 電源を入れて投写する | . 22 |
| 目的の映像が映らない場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | . 23 |
| 電源を切る | . 23 |
| 投写画面の調整 | 25 |
| テストパターン表示 | . 25 |
| フォーカス調整 | . 25 |
| 投写サイズの調整(ズーム調整) | . 25 |
| 本機の傾きを調整する | . 26 |
| 台形ゆがみを補正する | . 26 |
| 自動で補正する(自動タテ補正) | . 26 |
| 手動で補正する(スライド式ヨコ補正) | 26 |
| | . 20 |
| 手動で補正する(タテヨコ補正) | . 27 |
| 音量を調節する | . 28 |
| 映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート) | |
| | . 28 |

画質の調整

| 画質の基本設定 | 29 |
|--------------------|----|
| 映り具合を選ぶ(カラーモード) | 29 |
| 映像の縦横比を調整する(アスペクト) | |
| | 30 |
| こだわりの色調整 | 32 |
| 色相・彩度・明度の調整 | 32 |
| ガンマの調整 | 33 |
| 補正値を選んで調整する | 33 |
| 映像を見ながら調整する | 33 |
| ガンマ調整グラフで調整する | 34 |
| RGBの調整(オフセット・ゲイン) | 34 |
| 絶対色温度 | 34 |
| 肌の色調整 | 35 |

| 詳細な画質調整 3 | 6 |
|--------------------|----|
| シャープネスの調整 3 | 86 |
| オートアイリス(自動絞り)の設定 3 | 37 |
| 登録した画質で映像を見る(メモリー | |
| 機能) 3 | 8 |
| 登録できる機能 3 | 88 |
| メモリーの登録 3 | 88 |
| メモリーの呼出し 3 | 39 |
| メモリーの削除 3 | 39 |
| メモリー名称変更 3 | 39 |

便利な機能

| 3Dを楽しもう | 41 |
|--------------------------------|------|
| 3D映像を見る | . 41 |
| 3Dメガネを使用する | . 41 |
| 3D映像を投写する | . 41 |
| 3D映像の視聴範囲 | . 42 |
| 3D映像視聴に関する注意 | . 43 |
| 2種類の映像を切り替える | 46 |
| 2画面機能 | . 46 |
| 2画面で投写する | . 46 |
| 2画面表示を開始する | . 46 |
| 2画面の設定を変更する | . 47 |
| HDMIリンク | 48 |
| HDMIリンク機能 | . 48 |
| HDMIリンク設定 | . 48 |
| HDMIリンクを有効にする | . 48 |
| 接続機器を確認する | . 49 |
| 写真データの再生(スライドショー) | |
| | 50 |
| 再生できるデータ | . 50 |
| スライドショーの実行 | . 50 |
| 画像ファイルの表示設定とスライドショー の動作設定 | . 51 |
| WirelessHDで接続する(EH- | |
| TW6000Wのみ) | 52 |
| WirelessHDトランスミッターの取り付け と接続 | . 52 |
| WirelessHDの設定 | . 52 |
| | |

| 入力ソースを切り替える | 52 |
|-------------------|----|
| 再接続する | 53 |
| WirelessHDの設定メニュー | 53 |
| WirelessHDの通信範囲 | 54 |

環境設定メニュー

| 環境設定メニューの機能 5 | 55 |
|---------------|----|
| 環境設定メニューの操作 | 55 |
| 環境設定メニュー一覧 | 56 |
| 画質メニュー | 56 |
| 映像メニュー | 57 |
| 設定メニュー | 30 |
| 拡張設定メニュー | 32 |
| メモリーメニュー | 33 |
| 情報メニュー | 34 |
| 初期化メニュー | 34 |
| 2画面メニュー | 35 |

<u>困ったときに</u>

| 故障かなと思ったら | 66 |
|-----------------------------------|----|
| インジケーターの見方 | 66 |
| 異常/警告時のインジケーターの状態 | 00 |
| | 66 |
| 正常動作時のインジケーターの状態 | 67 |
| インジケーターを確認してもわからないと | |
| き | 68 |
| 現象の確認 | 68 |
| 映像に関するトラブル | 69 |
| 投写開始時のトラブル | 73 |
| リモコンでのトラブル | 73 |
| 3Dでのトラブル | 73 |
| HDMIのトラブル | 74 |
| WirelessHDのトラブル(EH- TW6000Wのみ) | 75 |
| USBストレージデバイスのトラブル | |
| | /6 |

<u>メンテナンス</u>

| お手入れの方法 | 77 |
|------------|----|
| 各部の掃除 | 77 |
| エアフィルターの掃除 | 77 |
| 本体の掃除 | 78 |

| 9 |
|---|
| 9 |
| 9 |
| 9 |
| 9 |
| 0 |
| 0 |
| 1 |
| З |
| |

<u>付録</u>

| オプション・消耗品一覧 | 84 |
|--------------------|----|
| オプション品 | 84 |
| 消耗品 | 84 |
| 対応解像度一覧 | 85 |
| コンポーネントビデオ | 85 |
| コンポジットビデオ | 85 |
| コンピューター映像(アナログRGB) | 85 |
| HDMI1/HDMI2入力信号 | 86 |
| 3D入力信号 | 86 |
| WirelessHD入力信号 | 86 |
| 仕様一覧 | 87 |
| 用語解説 | 89 |
| 一般のご注意 | 90 |
| 商標について | 90 |

】 本機の特長

臨場感あふれる3D立体表示

3D機能により、ブルーレイなどの3Dコンテンツや3Dカメラで撮影した映像を、大迫力の投写映像 で楽しめます。 ● p.41



3D視聴は、専用の3Dメガネが必要です。 🖝 p.41

ご覧になる映像に合わせた映り具合の選択(カラーモード)

使用シーンに応じて [カラーモード] を選択するだけで最適な映像を投写できます。 🖝 p.29 設定例



こだわりの色調整

カラーモードに加え、お好みに合わせて映像の絶対色温度や肌の色を簡単に調整できます。
● p.34 さらに、ガンマ調整、RGB各色のオフセットやゲインの調整、RGBCMY各色の色相・彩度・明度の調整を組み合わせて、映像に合わせた思い通りの色を実現できます。
● p.32

WirelessHD規格の無線伝送に対応 (EH-TW6000Wのみ)

WirelessHDに対応した映像機器から無線伝送で映像や音声などのデータや制御信号を受信できます。プロジェクター本体へのケーブル接続から開放されるため、設置場所を自由に選べます。 ● p.52



映像をより楽しむための機能

その他にも、次のような多彩な機能があります。

- 外付けスピーカーなしでも内蔵スピーカーで音声再生。天吊り時に左右の音声を入れ替える [音声左右 反転] 機能もあります。 p.60
- USBメモリーを接続するだけで画像を楽しめるスライドショー。デジタルカメラを接続すれば、カメ ラ内の写真を [スライドショー] で楽しめます。 ● p.50
- 真正面に設置できない場所でも、台形にゆがんだ映像をすばやく調整するヨコ補正スライダー。スライ ダーなので感覚的な操作で補正できます。 ● p.26

○ 各部の名称と働き

前面/ 上面



| | 名称 | 機能 | | |
|----|----------------|--|--|--|
| 1 | ランプカバー | ランプ交換時に、このカバーを開けて中のランプを交換します。 🖝 p.81 | | |
| 2 | 排気口 | 本機内部を冷却した空気の吐き出し口です。 | | |
| | | ▲ 注意 | | |
| | | 投写中は手や顔を排気口に近づけたり、変形など、熱による悪影響を受けるものを排気口の近くに置かないでください。 | | |
| 3 | リモコン受光部 | リモコン信号を受信します。 🖝 p.21 | | |
| 4 | 投写レンズ | ここから映像を投写します。 | | |
| 5 | レンズカバー | 本機を使用しないときに装着し、レンズを傷や汚れから保護します。 ☞ p.22 | | |
| 6 | 吸気口 | 本機内部を冷却するための空気の吸い込み口です。 | | |
| 7 | フロントフット | 机上に設置したとき、水平方向の傾きを調整するときに伸ばします。 ☞ p.26 | | |
| 8 | エアフィルターカバ ー | エアフィルターの掃除や交換時にこのカバーを開けてエアフィルターを取り出します。 🖝 p.77、 p.80 | | |
| 9 | フォーカスリング | 映像のピントを合わせます。 🖝 p.25 | | |
| 10 | ズームリング | 映像のサイズを調整します。 🖝 p.25 | | |
| 11 | ヨコ補正スライダー | ヨコ方向の台形ゆがみを補正します。 ☞ p.26 | | |
| 12 | 操作パネル | 本体上面にある操作パネルです。 🖝 p.10 | | |

操作パネル



| ボタン/インジケーター | | 機能 |
|-------------|-------------------------|---|
| 1 | 〇 明るさセンサー | 部屋の明るさを感知する明るさセンサーです。カラーモードが「オート」のときに、このセンサーで感知した明るさに応じて最適な画質に設定します。 ● p.29 |
| 2 | ○ オペレーションインジ ケーター | ウォームアップ中、クールダウン中を点滅で示します。他のインジケー ターとの組み合わせで本機の状態を点灯・点滅で示します。 🖝 p.66 |
| 3 | U | プロジェクターの電源をオン/オフします。 🖝 p.22 プロジェクターの電源がオンのときに点灯します。 🖝 p.67 |
| 4 | Source | 各入力端子からの映像に切り替えます。 🖝 p.23 |
| 5 | -¤- | ランプ交換の時間に達するとオレンジ色に点滅します。他のインジケー ターとの組み合わせで本機に発生した異常を色や点灯・点滅で示します。 ☞ p.66 |
| 6 | | 内部が高温になるとオレンジ色に点滅します。他のインジケーターとの 組み合わせで本機に発生した異常を色や点灯・点滅で示します。 ☞ p.66 |
| 7 | ひ、 | ボリュームやメニュー項目の調整値を選択します。 🖝 p.28 台形補正画面の表示中は、ヨコ方向の台形補正をします。 🖝 p.27 |
| 8 | | 台形ゆがみやメニュー項目の調整値を選択します。 ← p.27 |
| 9 | Esc | メニュー表示中、1つ上の階層に戻ります。 🖝 p.55 |
| 10 | Enter | メニュー表示中に機能や設定値を選択します。 🖝 p.55 |
| 0) | Menu | 環境設定メニューを表示/終了します。 環境設定メニューでは、映像、画質、入力信号などの調整や設定を行う ことができます。 ← p.55 |

背面



| | 名称 | 機能 |
|----|------------------|---|
| 1 | スピーカー | 本機の内蔵スピーカーです。音声を再生します。 天吊りにして内蔵スピーカーを利用する場合は、[音声左右反転]を[オン]に設定します。 🖝 [設定] - [音声] - [音声左右反転] p.60 |
| 2 | 電源端子 | 電源ケーブルを接続します。 🖝 p.22 |
| 3 | リモコン受光部 | リモコン信号を受光します。 🖝 p.21 |
| 4 | External 3D IR端子 | オプションの外付3Dエミッターを接続します。 🖝 p.42 |
| 5 | RS-232C端子 | 本機を制御するときに、RS-232Cケーブルでコンピューターと接続します。制御用の端子で通常は使用しません。 🖝 p.87 |
| 6 | PC入力端子 | コンピューターのRGB出力端子と接続します。 🖝 p.19 |
| 7 | Component入力端子 | ビデオ機器のコンポーネント (YCbCrやYPbPr) 出力端子と接続しま す。 🖝 p.18 |
| 8 | Audio (L-R)端子 | Video入力端子、Component入力端子、PC入力端子に接続した機器の音声を入力します。 	 p.18 |
| 9 | Video入力端子 | ビデオ機器のコンポジットビデオ出力端子と接続します。 🖝 p.18 |
| 10 | USB入力端子 | USBメモリーやデジタルカメラなどのUSB機器を接続し、ストレージ デバイス内の画像をスライドショーで表示します。 🖝 p.19 |
| 00 | ケーブルホルダー | 外径の太いHDMIケーブルなどは、ケーブルの重さでコネクターが抜け やすくなることがあります。差し込みが不完全にならないよう、同梱の HDMIケーブルクランプでケーブルを固定します。 ← p.19 |
| 12 | HDMI2入力端子 | HDMIに対応したビデオ機器やコンピューターを接続します。 |
| 13 | HDMI1入力端子 | |

底面



| | 名称 | 機能 |
|---|------------|---|
| 1 | 天吊固定部(4箇所) | 天井から吊り下げて使うとき、オプションの天吊り金具を取り付けます。 ☞ p.84 |
| 2 | フロントフット | 机上設置時に、フットを伸ばして高さを調整します。 ☞ p.26 |

リモコン

| | | | 2 | |
|----|---------------------------|---------------|------------------|-----------|
| | On | Standby | | 2 |
| | | - Source | USB | J |
| 4 | HDMI1 Componen | HDMI2 | WirelessHD PC | |
| | | | | |
| | Link Menu | | Mute | |
| 5 | HDMI Link | Volume | Volume + | 6 |
| 7 | = <mark>></mark> 2D/3D | Color Mode | Memory | 9 |
| 10 | | Enter | | |
| 10 | | | | -11 |
| 13 | | Menu | Esc | -14 16 |
| 15 | Auto Iri | s RGBCMY | Aspect | 17 |
| 20 | | | | -18 |
| | | FDSO | N | |
| | | Projecter | | |

| | ボタン | 機能 |
|----|---|---|
| 1 | On | プロジェクターの電源をオンします。 ☞ p.22 |
| 2 | Standby | プロジェクターの電源をオフします。 ● p.23 |
| 3 | | リモコン上のボタンが約10秒間光りま す。暗がりでリモコンを操作するときに便 利です。 |
| 4 | USB HDMI1 HDMI2 WirelessHD Component Video PC | 各入力端子からの映像に切り替えます。 ● p.23 ^{WirelessHD} ボタンはEH-TW6000Wのみ有効 です。 |
| 5 | HDMI Link | このボタンはHDMIリンクの設定メニューを表示するボタンです。 その他のボタンでは、HDMI CEC規格に対応した接続機器の再生、停止、音量調整などを操作します。 🖝 p.48 |
| 6 | Volume — Volume + | 音量を調整します。 🖝 p.28 |
| 7 | 2D/3D | 2Dと3Dの切り替えをします。 ● p.41 |
| 8 | Color Mode | [カラーモード] を切り替えます。 p.29 |
| 9 | Memory | メモリーの登録・呼出・削除をします。 ☞ p.38 |
| 10 | | メニュー項目や調整値を選択します。 ☞ p.55 |
| 11 | Enter | メニューの表示中に押すと、項目を決定したり、1つ下の階層に進みます。 ● p.55 |



| | ボタン | 機能 |
|----|-----------|---|
| 12 | Default | メニューの調整画面が表示されているとき に押すと、調整値が初期値に戻ります。 ● p.55 |
| 13 | Menu | 環境設定メニューを表示/終了します。 環境設定メニューでは、映像、画質、入力 信号などの調整や設定を行うことができま す。 ☞ p.55 |
| 14 | Esc | メニュー表示中、1つ上の階層に戻りま す。 🖝 p.55 |
| 15 | Auto Iris | オートアイリスを設定します。 ● p.37 |
| 16 | RGBCMY | RGBCMYの各色に対して色相、彩度、明 度を調整します。 ← p.32 |
| 17 | Aspect | 入力信号に応じてアスペクトモードを選択 します。 ● p.30 |
| 18 | Split | 画面を2つに分割して、2種類の映像ソー スを同時に投写します。 ← p.46 |
| 19 | Pattern | テストパターンを表示/終了します。 ☞ p.25 |
| 20 | User | ユーザーボタンに割り当てた機能を実行します。 ● p.60 |
| 21 | A/V MUTE | 映像音声を一時的に遮断/再開します。 ☞ p.28 |

🖸 外形寸法図

単位:mm



- a レンズ中心
- b レンズ中心から天吊り固定部までの寸法





いろいろな投写方法

🕂 警告

- 天井への取り付け(天吊り設置)工事は、特別な技術が必要となります。正しく工事が行われない と、落下によりけがや事故の原因となります。
- プロジェクターの天吊り固定部に、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などが付着するとケースが割れ、プロジェクターが落下し事故やけがの原因となります。天吊り設置や天吊り金具の調整に際しては、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などを使用しないでください。

注意

- 本機を縦置き状態にして投写しないでください。故障の原因となります。
- 湿気やホコリの多い場所・油煙やたばこなどの煙が当たる場所への設置は、できるだけ避けてください。
- エアフィルターは約3ヶ月に一度は掃除してください。ホコリの多い環境では、より短い周期で掃除 を行ってください。 ● p.80

机などに置いて投写する







- 天吊りにして投写する場合は、[設置モード]を天吊りの設定に変更します。
 [設定] [設 置モード] p.60
 - 天吊りにして内蔵スピーカーを利用する場合は、[音声左右反転]を[オン]に設定します。
 [設定] [音声] [音声左右反転] p.60
 - 真正面に設置できない場合の台形ゆがみは、ヨコ補正スライダーで補正できます。 ☞ p.26

投写サイズを調整する

本機をスクリーンから離すほど、投写画面は大きくなります。

次の表を参考にして、スクリーンに映像が最適な大きさで映るように設置してください。値は目安 です。



B レンズの中心から、投写画面の下端までの距離

単位:cm

| 16:9 スクリーンサイズ | | 投写距離(C) | | 距離(B) |
|---------------|-----------|-----------|-----------|-------|
| А | W x H | 最短 (Wide) | 最長 (Tele) | |
| 40型 | 89 x 50 | 116 | 190 | 0 |
| 60型 | 130 x 75 | 176 | 287 | 0 |
| 80型 | 180 x 100 | 235 | 383 | 0 |
| 100型 | 220 x 120 | 295 | 480 | 0 |
| 120型 | 270 x 150 | 354 | 576 | 0 |
| 150型 | 330 x 190 | 444 | 721 | 1 |
| 180型 | 440 x 250 | 533 | 866 | 1 |

単位:cm

| 4:3 スクリーンサイズ | | 投写距離(C) | | 距離(B) |
|--------------|-----------|-----------|-----------|-------|
| А | W x H | 最短 (Wide) | 最長 (Tele) | |
| 40型 | 81 x 61 | 143 | 233 | 0 |
| 60型 | 120 x 90 | 216 | 352 | 0 |
| 80型 | 160 x 120 | 289 | 470 | 0 |
| 100型 | 200 x 150 | 361 | 588 | 0 |
| 120型 | 240 x 180 | 434 | 706 | 1 |
| 150型 | 300 x 230 | 544 | 883 | 1 |
| 200型 | 410 x 300 | 726 | 1179 | 1 |

機器との接続

注意

WWW

- 接続する前に接続機器の電源を切ってください。電源が入った状態で接続すると、故障の原因になります。
- ケーブルのコネクター形状と端子の形状を確認して接続してください。向きや形状が異なっているものを無理に押し込むと機器の破損や故障の原因になります。

ビデオ機器との接続

DVDプレーヤーやビデオなどの映像を投写するには、次の方法で接続します。

HDMIケーブル(市販品)を使用するとき



HDMIケーブルはHDMIケーブルクランプで固定してください。 🖝 p.19

ビデオケーブル(市販品)を使用するとき



コンポーネントビデオケーブル(市販品)を使用するとき



● 使用するケーブルは、接続するビデオ機器の出力信号によって異なります。
 ● ビデオ機器によっては、何種類かの信号を出力できるものがあります。どの信号を出力できる

かは、お使いのビデオ機器に同梱の取扱説明書で確認してください。

コンピューターとの接続

コンピューターの映像を投写するには、次の方法で接続します。

コンピューターケーブル(市販品)を使用するとき



音声の接続には2RCA↔ステレオミニプラグのオーディオケーブルの「抵抗なし」と表記されている ものをお使いください。

HDMIケーブル(市販品)を使用するとき



HDMIケーブルはHDMIケーブルクランプで固定してください。 🖝 p.19

HDMIケーブルクランプの接続

HDMIケーブルは、HDMIケーブルクランプでケーブルホルダーに固定してください。



外部機器との接続

■USB機器の接続

USBメモリー、USB対応のデジタルカメラなど、USB機器を接続できます。

USB機器に同梱のUSBケーブルで、USB機器と本機のUSB端子(TypeA)を接続します。



USB機器を接続したときは、USBメモリーやデジタルカメラ内の画像ファイルをスライドショーで 再生します。 ● p.50

投写終了後は、本機からUSB機器を取り外します。デジタルカメラなどは、各機器の電源をオフにしてから取り外してください。

注意

- USBハブを使用すると、正しく動作しません。デジタルカメラやUSB機器を直接本機に接続してください。
- デジタルカメラの接続には、各機器指定のUSBケーブルをお使いください。
- USBケーブルの長さは、3m以下のものをお使いください。ケーブル長が3mを超えると、スライドショーが正しく動作しないことがあります。

WirelessHD機器の接続(EH-TW6000Wのみ)

同梱のWirelessHDトランスミッターからの電波を受信し、映像を投写します。 🖝 p.52

投写映像はリモコンの Windessill ボタンを押すか、操作パネルの 🖅 ボタンを押して切り替えます。

- WirelessHDの映像を受信する場合は、[WirelessHD] が [オン] になっている必要があります。
 [設定] [WirelessHD] p.60
 - [HDMIリンク]の[接続機器一覧]から表示したい機器を選択して切り替えることもできます。 ☞ [HDMIリンク] - [接続機器一覧] p.49



🔵 投写と終了のしかた

電源を入れて投写する



- 状態にする自動調整機能があります。 ● [映像] [自動調整] p.57
- 投写中はレンズカバーを使用しないでください。

| 日的 | う し し う に し | 魚が加 | hにナri | 小児会 |
|-------|----------------------------|-----|-------|-----|
| ie dy | の吹 | 家りり | トンふし | 小场口 |

映像が映らないときは、次の方法で入力ソースを切り替えます。

HDMI1 HDMI2 WirelessHD

Component Video PC

◄ ► ►

操作パネル

目的の入力端子のボタンを押します。

リモコン

ボタンを押して目的の入力端子を選択します。
 ボタンを押すと決定します。



- ビデオ機器の場合は、再生状態にしてから入力ソースを切り替えてください。
- 天吊り設置していてレンズカバーを取り外したまま使用する場合も、本機を輸送する際に必要 となりますので、レンズカバーを保管してください。
 - [Video] や [Component] の入力ソースに切り替えて色が不自然になるときは、[入力信号] と接続した端子が同じかどうか確認してください。 ● [拡張設定] - [入力信号] - [ビデオ 信号方式] / [Component] p.62

電源を切る

-- Ô

EPSON







テストパターン表示

映像機器を接続しなくても表示できるテストパターンは、設置直後、ズーム・フォーカス調整や投 写位置の調整をするときに利用できます。

リモコンの Pattern ボタンを押すと、テストパターンが表示されます。



テストパターン表示を終了するには [56] ボタンを押すか、[表示終了] を選択します。

フォーカス調整

フォーカスリングを回してピントを調整します。





投写サイズの調整 (ズーム調整)

ズームリングを回して、投写画面の大きさを調整します。





<u></u>

本機の傾きを調整する

机上設置時に投写画面が水平方向に傾いている場合(左右で高さが違う場合)は、フロントフットで 本機が水平になるように調整します。



台形ゆがみを補正する

台形にゆがんだ投写画面を補正するには、次の方法があります。

| 自動で補正する | 自動タテ補正 | タテ方向の台形のゆがみを自動的に補正します。 | |
|---------|-----------|-----------------------------------|--|
| 手動で補正する | スライド式ヨコ補正 | 正 ヨコ方向の台形のゆがみをヨコ補正スライダーで補正 ます。 | |
| | タテヨコ補正 | タテ方向とヨコ方向のゆがみを個別に補正します。 | |

台形ゆがみを補正すると投写画面が小さくなります。目的のスクリーンサイズに合わせるときは、 投写距離を長くしてください。

自動で補正する(自動タテ補正)

本機を設置したときなどプロジェクターが動きを感知すると、投写画面のタテ方向の台形ゆがみを 自動的に補正します。プロジェクターが動きを感知してから約2秒間静止すると、調整用の画面が表 示され、投写画面が補正されます。

自動タテ補正で投写画面を正しく補正できる範囲は、補正角度で上下約30°以下です。

- 自動タテ補正が機能するのは、[設置モード] で [フロント] を選択しているときのみです。
 [設定] [設置モード] p.60
 - 自動タテ補正を機能させたくないときは、[自動タテ補正]を[オフ]に設定してください。
 [設定] [台形補正] [自動タテ補正] p.60

手動で補正する(スライド式ヨコ補正)

ヨコ補正スライダーを左右に移動させ、ヨコ方向の台形ゆがみを補正します。



正しく補正できる範囲は、補正角度で左右約30°以下です。



スライド式ヨコ補正を使用するときは、「スライド式ヨコ補正」を「オン」に設定してください。 [設定] - [台形補正] - [スライド式ヨコ補正] p.60

手動で補正する(タテヨコ補正)

映像が台形にゆがんでいるときは操作パネルの 🖾 🖾 🗐 🗐 ボタンで補正します。

<□ □ ボタンを押すと、タテ補正/ヨコ補正ゲージが表示されます。 ゲージが表示された状態で、 🖾 🖾 ボタンを押すと縦方向に、 🗐 🗐 ボタンを押すと横方向に補 正します。

上下のどちらかが広いとき

--



- タテヨコ補正は環境設定メニューからも設定できます。 [設定] [台形補正] [タテヨ コ]- [タテ補正] / [ヨコ補正] p.60
- 正しく補正できる範囲は、補正角度で上下左右約30°以下です。

音量を調節する

音量はリモコンの [Volume] [Volume] ボタンまたは本体操作パネルの 💬 🗐 ボタンで調整できます。





 ● 音量の調節は、環境設定メニューからも設定できます。 ● [設定] - [音声] p.60
 ● 通常は、本機の内蔵スピーカーの音量を調整できますが、本機にAVアンプを接続した状態で、 [HDMIリンク] を [オン]、[音声出力機器] を [AVアンプ] に設定している場合は、 [HDMI1] / [HDMI2] / [WirelessHD] の入力ソースを投写しているときにAVアンプの音 量を調整できます。 ● p.48

<u> 注</u>意

初めから音量を上げすぎないでください。

突然大きな音が出て、聴力障害の原因になることがあります。電源を切る前に音量を下げておき、電源を入れた後で徐々に上げてください。

映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート)

スクリーンの映像を一時的に消したいとき使います。

AVMUTE ボタンを押すたびにA/Vミュートが実行/解除されます。



動画の場合は、A/Vミュート中も映像と音声は進んでいますので、遮断したときの場面からは再開できません。



映り具合を選ぶ (カラーモード)

投写時の環境に応じて最適な画質で投写できます。モードによって投写の明るさが変わります。







2 [カラーモード] を選択します。

表示されるメニューから <--> <-> ボタンを押して [カラーモード] を選択し、 ⁶⁰⁰ ボタンを押して決定します。

| [カラーモード] |
|----------|
| ◆オート 🕗 |
| ダイナミック |
| リビング |
| ナチュラル |
| シネマ |
| 3Dダイナミック |
| 3Dシネマ |
| |

2D映像投写時

[オート]、[ダイナミック]、[リビング]、[ナチュラル]、[シネマ] が選択できます。 [3Dシネマ]、[3Dダイナミック] は、グレーアウトされて選択できません。

3D映像投写時

[3Dシネマ]、[3Dダイナミック] が選択できます。 [オート]、[ダイナミック]、[リビング]、[ナチュラル]、[シネマ] は、グレーアウトされて選択で きません。

2D映像投写時の選択肢

| モード名 | 使い方 |
|--------|--|
| オート | 環境に応じて自動でカラーモードを設定します。 |
| ダイナミック | 明るい部屋での使用に適しています。一番明るく、暗部の階調表現に優れてい ます。 |
| リビング | 明るい部屋での使用に適しています。鮮やかでメリハリのあるクリアな映像です。 |
| ナチュラル | 暗い部屋での使用に適しています。色調整は、このモードから行うことをお勧めします。 🖝 p.7 |
| シネマ | 暗い部屋で映画やコンサート映像を楽しむのに適しています。 |

3D映像投写時の選択肢

| モード名 | 使い方 |
|----------|---|
| 3Dダイナミック | 3D映像を投写するときに使用します。3Dシネマよりメリハリのある明るい映像になります。 |
| 3Dシネマ | 3D映像を投写するときに使用します。 |

映像の縦横比を調整する(アスペクト)

入力信号の種類、縦横比、解像度にあわせて投写画面の[アスペクト]を切り替えます。 投写している映像の種類により選択できる[アスペクト]は異なります。



通常はオートに設定しておくことで入力信号に最適なアスペクトで表示されます。異なる比率で表示したいときに切り替えてください。

WWW

| 入力映像の縦横比 | 設定名(アスペクト比) | | | |
|--|---|-----------------------|--|---|
| | ノーマル | フル | ズーム | ワイド |
| 4:3の映像 | | | | |
| 16:9の映像とス クイーズ記録され た映像 | | | | |
| レターボックスの 映像 ^{* 1*2} | | | | |
| 補足 | 投写パネルの縦サ イズに合わせて表 示します。入力映 像によりアスペク ト比が異なります。 | 投写パネル全体を 使って表示します。 | 入力信号のアスペ クト比を維持し て、投写パネルの 横サイズに合わせ て表示します。上 下が切れる場合が あります。 | 縦、横とも最大に 表示します。横方 向の両端ほど引き 伸ばされます。 |
| ※1 [ズーム] に設定すると字幕などが表示されなくなる場合があります。この場合は、[ズーム字幕位 置] を調整してください。 ● 「映像] - 「ズーム字幕位置] p.57 | | | | |

※2説明に使用しているレターボックスのイメージは、16:9の映像の上下に字幕用に黒い帯が付加され て4:3の映像として表示される映像を例としています。画面イメージの上下の枠は字幕用の帯を示し ています。

• HDMI接続の映像は、オリジナルの映像ソースと同じ解像度で表示されます。

 営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、ホテルや店内外などでアスペクト機能 を利用して映像を圧縮・引き伸ばし・分割を行うと、著作権法上で保護されている著作者の権 利を侵害するおそれがあります。

🖸 こだわりの色調整

色相・彩度・明度の調整

R(赤)G(緑)B(青)C(シアン)M(マゼンタ)Y(イエロー)の各色について、色相、彩度、 明度を調整します。

| 色相 | 映像全体の色みを、青系〜緑系〜赤系へと調整します。 |
|----|---------------------------|
| 彩度 | 映像全体の鮮やかさを調整します。 |
| 明度 | 映像全体の色の明るさを調整します。 |



32

E State

ガンマの調整

画像を表示するときに機器などの違いによって生じる微妙な発色を調整します。 設定方法は次の3つの方法があり、環境設定メニューで選択します。

| 設定方法 | メニューの入り方 | | |
|---------------|--|--|--|
| 補正値を選んで調整する | [画質] - [アドバンスト] - [ガンマ] | | |
| 映像を見ながら調整する | [画質] - [アドバンスト] - [ガンマ] - [カスタム] - [映像から調整す る] | | |
| ガンマ調整グラフで調整する | [画質] - [アドバンスト] - [ガンマ] - [カスタム] - [グラフから調整 する] | | |

補正値を選んで調整する

補正値を選択し、 (me) ボタンを押して決定します。 数値が小さいほど、映像の暗い部分が明るくなります が、明るい部分はつぶれぎみになります。ガンマ調整グ ラフは上側が膨らんだ形になります。 数値が大きいと、映像の明るい部分が暗くなります。ガ ンマ調整グラフは下側が膨らんだ形になります。



• ガンマ調整グラフの横軸は入力信号レベルを、縦軸は出力信号レベルを表します。

J • 調整結果を初期値に戻すときは 🔤 ボタンを押します。

映像を見ながら調整する

投写中の映像を見ながら調整します。



ガンマ調整グラフが表示されます。

☑ 調整 Faoutリセット Enter決定

ガンマ調整グラフで調整する

投写中の映像のガンマ調整グラフを見ながら調整します。



RGBの調整(オフセット・ゲイン)

映像の明度を、R(赤)G(緑)B(青)についてそれぞれ、暗い部分(オフセット)と明るい部分 (ゲイン)を調整します。+側(右側)にすると明るく、-側(左側)にすると暗くなります。

| オフセット | 明るくすると暗い部分の濃淡が表現されます。暗くするとメリハリのある見え方にな りますが、暗い部分の濃淡がわからなくなります。 |
|-------|---|
| ゲイン | 明るくすると明るい部分が白っぽくなり濃淡がわからなくなります。暗くすると明る い部分の濃淡が表現されます。 |

次の順でメニューを表示します。 「画質] - 「アドバンスト] - 「RGB]

| <-▲><▼→ ボタンで項目を選択し、 | ・ ボタンで調 |
|---------------------|---------|
| 整します。 | |

| [RGB] | | |
|---------|-------|--|
| オフセットR | 0 🔿 📩 | |
| オフセット G | 0 🔿 📃 | |
| オフセットB | 0 🗘 📃 | |
| ゲイン R | 0 🔿 📃 | |
| ゲイン G | 0 🔿 📃 | |
| ゲイン B | 0 🗘 📃 | |
| | | |

Esc 戻る ☞]調整/選択 Default リセット Menu 終了

調整結果を初期値に戻すときは 🔤 ボタンを押します。

絶対色温度

映像全体の色合いを調整します。映像の青みが強すぎる、赤みが強すぎるなどのときに調整します。

| 次の [画質 | 頁でメニューを表示します。 〕 - [絶対色温度] | [画質] <mark>絶対色温度</mark> | | 0 | •••••• |
|--|--|----------------------------|-----|-------------|---------|
| シレ 数値な と赤る | ボタンで調整します。 を大きくすると青みが強くなり、数値を小さくする みが強くなります。 | Esc 戻る | ●調整 | Defaultリセット | Menu 終了 |
| | 調整結果を初期値に戻すときは Default ボタンを押しま | す。 | | | |

Line of the second seco

肌の色調整

肌の色を調整します。肌の色が赤すぎる、緑がかった色になるなどのときに調整します。

次の順でメニューを表示します。 [画質] - [肌の色調整]

| [画質] | | | |
|--------|-----|-------------|--------|
| 肌の色調整 | | 0 🔿 💻 | |
| Esc 戻る | ●調整 | Defaultリセット | Menu終了 |

|調整結果を初期値に戻すときは 🔤 ボタンを押します。
🖸 詳細な画質調整

シャープネスの調整

画像を強調します。

コンピューター映像信号入力時は調整できません。

| 高域強調 | 髪の毛や衣服の模様などの細かい部分が強調されます。 | | |
|---|---|--|--|
| 低域強調 | 被写体全体の輪郭や背景などの粗い部分が強調され、くっきりとした映像 になります。 | | |
| 水平シャープネス | 水平方向または垂直方 | 方向に画像が強調されます。 | |
| 垂直シャープネス | | | |
| Image: The second state of the se | ます。 操作パネル ^{、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、} | 4 ボタンで項目を選択し、 (・)・ボタンで調整します。 +側(右側)にすると強調され、一側(左側)にするとソフトになります。 (シャーブネス) (支援) (支援) (大) (| |
| 2 [画質] - [シャー します。 | プネス] を選択 | Esc 展る ▲ 選択 Enter 決定 Memily? 一番上のバーは高域/低域を同時調整します。 | |

[シャープネス] の調整画面が表示されま す。

3 画面右上の [アドバンスト] を選択 し、 ^(m) ボタンを押して決定します。 [アドバンスト] の調整画面が表示されま す。 調整結果を初期値に戻すときは Default ボタンを押します。

5 ^{Menu} ボタンを押してメニューを終 了します。

オートアイリス (自動絞り)の設定

表示される映像の明るさに合わせて、光量を自動的に設定することで、奥行きと深みのある画像が 楽しめます。

映像の明暗変化に対する光量調整の追従性を、[標準]、[高速]から選択します。

(映像によってはオートアイリスの動作音がすることがありますが、故障ではありません。)



○ 登録した画質で映像を見る(メモリー機能)

登録できる機能

環境設定メニューの映像と画質の一部機能の調整値を登録できます(メモリー登録)。

登録した調整値はリモコンから呼び出すことができるので、簡単にお好みの画質に切り替えられま す(メモリー呼出)。

登録できる機能は、環境設定メニューの次の機能です。

| 画質 ☞ p.56 | カラーモード、明るさ切替、明るさ、コントラスト、色の濃さ、色合い、シャープネ ス、絶対色温度、肌の色調整、アドバンスト-シャープネス、オフセット、ゲイン、ガ ンマ、色相、彩度、明度、オートアイリス | | |
|--------------|--|---|--|
| 映像 | プログレッシブ | 変換、2-2プルダウン、動き検出 | |
| ☞ p.57 | アドバンスト | ノイズリダクション、セットアップレベル、EPSON Super White、 オーバースキャン、HDMIビデオレベル | |

メモリーの登録

メモリーは [カラーモード] が [オート] 以外のときに登録できます。



| Δ | <u>(</u>)()) ボタン | ノで登録するメモ |
|---|-------------------|----------|
| | リー名を選択し、 | 🔤 ボタンを押し |
| | て決定します。 | |

| | [メモリー登録] | | |
|--------|-------------|----------|-----------|
| | Memory1 | ❷ダイナミ | ック |
| Í | Memory2 | | |
| | Memory3 | | |
| | Memory4 | | |
| | Memory5 | | |
| | Memory6 | | |
| | Memory7 | | |
| | Memory8 | | |
| | Memory9 | | |
| | Memory10 | | |
| | | | |
| Esc 戻る | 。 選択 | Enterl決定 | Memory 終了 |

設定した状態がメモリーに登録されます。

メモリー名の左のマークが緑色のときは 登録済みです。登録済みのメモリー名を 選択したときは、上書きを確認するメッ セージが表示されます。[はい]を選択す ると、以前の内容を消去し、現在の状態 を登録します。

1

メモリーの呼出し

[メモリー呼出]の画面が表示されます。

目的のメモリー名を選択します。

- ● メモリーを登録した時のカラーモードが右側に表示されます。
 - J 入力信号によっては、呼び出したメモリー項目の一部が投写映像に反映されない場合が あります。
 - 2D映像時に登録したメモリーは2D映像時のみ呼び出しできます。3D映像時に登録したメモリーは3D映像時のみ呼び出しできます。

メモリーの削除

└ └└───┘ ボタンを押し、[メモリー削除]を選択します。

[メモリー削除]の画面が表示されます。

2 目的のメモリー名を選択します。

確認するメッセージが表示されます。[はい]を選択すると、登録内容が削除されます。

■ 登録したメモリーをすべて消去する場合は、環境設定メニューの [初期化] – [メモリー 初期化] で行います。 ● p.64

メモリー名称変更

メモリー名は自由に変更できます(最大12文字)。わかりやすい名前にしておくと呼び出すときに便利です。

▲ ΜΨΨΨ ボタンを押し、[メモリー名称変更] を選択します。

[メモリー名称変更]の画面が表示されます。

2 目的のメモリー名を選択します。

名前候補の一覧画面が表示されます。

3 表示された名前または [カスタム] を選択します。

任意の名前を入力するときは、[カスタム]を選択し、手順4に進んでください。[カスタム]を選択するとキーボードが表示されます。

一覧の名前から選んだときは、メモリー名が変更されていることを確認してください。

名前を入力します。

入力を終了するときは [Finish] を選択します。

メモリー名が変更されています。



】 3Dを楽しもう

3D映像を見る

HDMI1/HDMI2/WirelessHD(EH-TW6000Wのみ)の入力ソースで3Dデータを受信すると、 自動的に映像を3Dで投写します。

3Dフォーマットとして、次のフォーマットに対応しています。

- フレームパッキング
- サイドバイサイド
- トップアンドボトム

】 3Dメガネを使用する

3D映像は、同梱またはオプションの3Dメガネ(ELPGS01)をかけて視聴します。

 3Dメガネは、開封直後は、保護シールや電池の絶縁テーブなどが貼ってあります。保護シール やテープをはがしてください。
 1 【電源】ボタンを1秒以上押し、3D メガネの電源を入れます。 インジケーターか5秒間点灯し、消えます。
 2 3Dメガネを装着し、視聴します。
 ・使い終わった後は【電源】ボタンを1秒以上押し、電源を切ります。
 ・3D映像を複数人で楽しむときには、オプションの3Dメガネが必要です。 ● p.84

3D映像を投写する



2 AV機器と本機の電源を入れ、^{20/3D} ボタンを押します。 自動的に3D映像が投写されるときはボタ ン操作は不要です。



- 3D効果の見え方には個人差があります。
 [2Dま元] が「オフ」になっているとき!!
 - - 3Dの効果が正しく表示されない場合は、[3Dメガネ左右反転]で反転して試してください。
 [映像] [3D設定] [3Dメガネ左右反転] p.57
 - オプションの外付3Dエミッターを利用する場合は、本体背面にケーブルで接続し、[3D IRエ ミッター切替]で[外付]に設定してください。 [映像] - [3D設定] - [3D IRエミッタ 一切替] p.57
 - 3D表示になるときに視聴に関する注意が表示されます。この注意は[3D視聴上の注意]で [オフ]にすることもできます。 ← [映像] - [3D設定] - [3D視聴上の注意] p.57
 - 3D投写中は環境設定メニューの次の機能は変更できません。
 アスペクト(ノーマル固定)、ノイズリダクション(オフ固定)、シャープネス、2画面、オーバースキャン(オフ固定)
 - 環境温度やランプ使用時間によっては3D映像の見え方が変わることがあります。正常に投写 されない場合は使用を控えてください。
 - •他の赤外線通信機器の影響があると、正しい3D映像が見られないことがあります。

3D映像の視聴範囲

本機には、3D映像を視聴するために3Dメガネと同期を行う3Dエミッターを内蔵しており、次の図の視聴範囲で3D映像をお楽しみいただけます。

正常に3D映像が視聴できないときや広いお部屋の場合は、オプションの外付3Dエミッターをお使いください。 ● p.84





- A スクリーン
- B 本機

| С | 本機とスクリーンの距離 | 5m |
|---|----------------------|------|
| | 本機内蔵の3Dエミッターで視聴できる距離 | |
| d | 視聴できる横幅 | 4m |
| е | 視聴できる角度 | 60° |
| f | スクリーンからの距離(視聴できない範囲) | 0.3m |

- ・ブルーレイディスクプレーヤーなどのAV機器がスクリーン近くにあると、本機の3Dエミッタ ーの信号がAV機器の動作に影響をおよぼす可能性があります。AV機器はスクリーンから離れ た場所に設置してください。
 - 3Dメガネの前面にシールを貼って信号をさえぎらないようにしてください。
 - オプションの外付3Dエミッターは、本機背面のExternal 3D IR端子にLANケーブルで接続し、スクリーンの下部中央付近に設置してください。
 - •オプションの外付3Dエミッターの視聴範囲は約10mです。
 - 本機の3Dメガネは、Panasonic社とX6D社が開発した3D Active Shutter Eyewear Technologyを採用しています。

3D映像視聴に関する注意

3D映像を視聴するときは、次のことに注意してください。



- 3Dメガネを分解したり改造しないでください。
 火災や視聴時の異常による体調不良の原因になります。
- リチウムコイン電池は、極性(プラスとマイナス)を逆に入れないでください。
 間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になることがあります。挿入指示通り正しく入れてください。
- 電池および付属のノーズパッドは、乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
 誤って飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

🕂 注意

3Dメガネについて

- 3Dメガネを落としたり、力を加えたりしないでください。 ガラス部分などが破損してけがの原因になることがあります。保管時は付属のソフトケースに収納 してください。
- 3Dメガネを装着する際は、フレームの先端にご注意ください。
 目などをついてけがの原因になることがあります。
- 3Dメガネの可動部(ヒンジ部など)に指を挟まないようにしてください。
 けがの原因になることがあります。

🔨 注意

3Dメガネの使用について

- 3Dメガネは正しく装着してください。
 3Dメガネを上下逆に装着しないでください。
 右目と左目に映像が正しく表示されずに不快に感じたりすることがあります。
- 3D映像をご覧になる以外には使用しないでください。
 2D映像の見えたには偲ん美があります。 うわ感を感じたり
- 3D映像の見え方には個人差があります。違和感を感じたり、立体に見えない場合は、3D機能のご 使用をお控えください。
- そのまま使用すると体調不良の原因となることがあります。

 3Dメガネに異常・故障が発生した場合は直ちに使用を中止してください。
 そのまま使用するとけがや体調不良の原因になることがあります。
- 3Dメガネを装着し耳、鼻やこめかみが赤くなったり、痛みやかゆみを感じたら使用を中止してください。
- そのまま使用すると体調不良の原因になることがあります。
- 3Dメガネの装着により、肌に異常を感じたら使用を中止してください。 ごく稀に塗料や材質によりアレルギーの原因になることがあります。

視聴時間について

3D映像を視聴する場合は、定期的に適度な休憩をとってください。
 長時間の視聴による目の疲れなどの原因となることがあります。
 休憩に必要な長さや頻度は個人差がありますので、ご自身で判断ください。休憩をとっても、疲労感、不快感がとれない場合は、使用を中止してください。

視聴方法について

- 3D映像の視聴中に疲労感、不快感など異常を感じた場合には、使用を中止してください。 そのまま使用しますと体調不良の原因となることがあります。
- 3D映像の視聴中は必ず3Dメガネを装着し、裸眼で3D映像を視聴しないでください。
 体調不良の原因となることがあります。
- 3Dメガネを使用するときには周囲に壊れやすい物を置かないでください。
 実際の物に間違えて体を動かし、周囲の物を破損してけがの原因となることがあります。
- 3Dメガネは3D映像視聴中のみ装着し、3Dメガネを装着したまま移動しないようにしてください。 周りが暗くなり、転倒などによるけがの恐れがあります。
- スクリーンと(おおむね)水平な状態で視聴してください。 傾いた状態で視聴を続けると、3D効果を感じにくくなったり、映像の色が変わったりすることにより、体調不良の原因となることがあります。
- ・ 蛍光灯やLED照明などをお使いの部屋で視聴すると、部屋全体がちらついてみえることがあります。
 その場合は、ちらつきが消えるまで明かりを暗くしたり、照明を消して視聴してください。このちらつきによって、ごくまれに、けいれん発作や失神などの症状が起きることがあります。視聴中に体調の変化を感じた場合は視聴を中止してください。
- 画面の高さの3倍以上の視距離で視聴してください。
 推奨距離は、画面80インチの場合3.0m以上、画面100インチの場合3.6m以上です。
 推奨距離より近距離でのご使用は目の疲れの原因となることがあります。

便利な機能

<u> î</u>注意

視聴者について

 光過敏の既往症のある人、心臓に疾患のある人、体調不良の人は3Dメガネを使用しないでください。 症状悪化の原因になることがあります。

<u> 注</u>意

視聴年齢について(お子様への注意)

- 3D映像の視聴年齢については、6歳以上を目安にしてください。
- 6歳未満のお子様の3D視聴については、視覚が発達段階にあるため、必要に応じて医師にご相談く ださい。
- お子様が3Dメガネで視聴する場合は、必ず保護者が同伴してください。お子様が視聴する場合は、 疲労感や不快感などに対する反応がわかりにくいため、急に体調が悪くなることがありますので、保 護者の方が、目の疲れがないかご注意ください。



リチウムコイン電池について

- この機器に使える電池は、コイン型リチウム電池CR2032のみです。指定以外の電池を使用しない でください。
- 間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になることがあります。 • 電池を火の中に入れたり、加熱したりしないでください。

破裂して事故の原因になります。

🖸 2種類の映像を切り替える

2画面機能

1度に2種類の映像を左右に投写できます。同じサイズで投 写することも、片方を拡大することもできるのでメイン映像 を視聴しつつ、サブ映像を確認するなどの利用ができます。



2画面で投写できる入力ソースの組み合わせ

| | HDMI1 | HDMI2 | WirelessHD * | Component | Video | PC |
|-----------------|-------|-------|-----------------|-----------|-------|----|
| HDMI1 | - | - | - | 1 | | 1 |
| HDMI2 | - | - | - | | | |
| WirelessHD * | - | - | - | / | | |
| Component | | | 1 | - | | - |
| Video | | | | 1 | - | |
| PC | | | | - | | - |

※ EH-TW6000Wのみ

2画面で投写する

2画面表示を開始する

本機で投写中にリモコンの split ボタンを押します。

入力されている映像が2画面で表示されます。

左側に直前までの映像が投写され、右側には[2画面設定] メニューの[入力ソース]で指定した映像になります。該当 のソースが入力されていないときは表示されません。

再度 Split ボタンを押すと2画面表示を終了します。



■ 入力ソースがUSBのときは2画面表示に切り替わりません。

2画面の設定を変更する

2画面に表示する入力ソースや表示サイズは、[2画面設定] メニューで切り替えます。

2画面投写中に Menu ボタンを押しま す。

[2画面設定] メニューが表示されます。



[2画面設定] メニューで設定できる機能



| 機能 | 説明 |
|--------|---|
| 画面サイズ | 左右の画面サイズを[均等]、[左拡大]、[右拡大]で切り替えます。 |
| 入力ソース | 左右それぞれに表示する入力ソースを選択します。 |
| 左右画面入替 | 左右の画面を切り替えます。 |
| 音声切替 | 本機のスピーカーから出力する音声をどちらの画面の音声にするかを選択します。 [オート] に設定すると、画面サイズが大きい映像の音声が出力されます。画面 サイズが同じ場合は左画面の音声が出力されます。 |
| 2画面終了 | 2画面表示を終了します。 |



HDMIリンク機能

本機のHDMI端子にHDMI CEC規格に対応したAV機器を接続すると、電源オン連動やAVアンプの 音量調整など連携動作がひとつのリモコンで操作できます。また、WirelessHDで映像を投写して いるときもHDMIリンク機能が利用できます(EH-TW6000Wのみ)。

■ AV機器がHDMI CEC規格に対応していれば、中継するAVアンプがHDMI CEC規格に対応して いなくてもHDMIリンク機能が利用できます。

接続例

Line,



HDMIリンク設定

| | HDMI | リンク | を有効 | にする |
|--|------|-----|-----|-----|
|--|------|-----|-----|-----|

リモコンの ^{||||||} ボタンを押し、 [HDMIリンク] を [オ ン] にすると、次の機能が操作できます。

| [HDMIリンク] | |
|-----------|---------|
| 接続機器一覧 | 0 |
| HDMIリンク | オン |
| 音声出力機器 | プロジェクター |
| 電源オン連動 | オフ |
| 電源オフ連動 | オン |
| | |
| | |

| 機能 | 「「「」」「」」「」」「」」」 |
|--------|--|
| | د جنابط ا |
| 電源オン連動 | 接続機器側でのコンテンツ再生に連動して、本機の電源が入ります。または、 本機の電源オンに連動して、接続機器の電源が入ります。 |
| 電源オフ連動 | 本機の電源オフに連動して、接続機器の電源が切れます。 |
| | 接続機器のCEC電源連動機能を有効に設定しているときのみ有効。 録画中の機器など、状態によっては電源が切れないことがあります。 |
| 音声出力機器 | AVアンプを接続している場合に、本機のスピーカーから音声を出力するか、AV アンプのスピーカーから音声を出力するかを設定できます。 |
| 入力切替連動 | 接続機器のコンテンツ再生に連動して、本機の入力ソースがHDMIに切り替わ ります。 |
| 接続機器操作 | 再生/停止/早送り/巻き戻し/チャプター送り/チャプター戻し/一時停止などの 操作が本機のリモコンで操作できます。 |

・ HDMIリンクを使用するには、接続機器側の設定も必要です。詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。
 ・ WirelessHDトランスミッターを使用している場合でも、[電源オン連動]を[接続機器→PJ]または[双方向]に設定した状態で、[WirelessHD]を[オン]に設定してあれば、WirelessHDトランスミッターに接続しているAV機器の電源オンに連動して、本機の電源も

入ります(EH-TW6000Wのみ)。 ● [設定] - [HDMIリンク] - [電源オン連動] p.60

接続機器を確認する

HDMIリンクで利用可能な接続機器を確認し、映像を表示したい機器を選択できます。合わせてHDMI リンクで操作できる機器も切り替わります。



- ケーブルがHDMIの規格に対応していないと動作しません。
 HDMLCEC相格に対応していても動作しない接続機器や
 - HDMI CEC規格に対応していても動作しない接続機器や、動作しない機能があります。接続 機器の取扱説明書などをご確認ください。

🖸 写真データの再生(スライドショー)

再生できるデータ

本機のUSB端子に接続したUSBメモリーやデジタルカメラなどのUSBストレージデバイスに保存されている次のファイルを再生できます。

スライドショーで再生できるファイルの仕様

| ファイルタイプ(拡張子) | 備考 |
|--------------|---|
| .jpg | CMYKカラーモード形式のものは投写できません。 プログレッシブ形式のものは投写できません。 解像度が8192 x 8192を超えるものは投写できません。 JPEGファイルの特性上、圧縮率が高いと画像がきれいに投写されない ことがあります。 |

スライドショーの実行

USBストレージデバイスを接続します。

ファイルのサムネイルが表示されます。



フォルダーを開くときは、フォルダーを選択して 🔤 ボタンを押します。

複数ドライブが表示される場合は、ドライブを選択して 🔤 ボタンを押します。

] ファイルのサムネイルが表示されないときは、リモコンの「USB」ボタンを押して入力ソー スを切り替えます。

[スライドショー] を選択します。

< ↓ (•) ● ボタンで右下の [スライドショー] を選択して ● ボタンを押します。

スライドショーが始まります。

2

- スライドショーを終了するときは、USBストレージデバイスを取り外します。
 - サムネイル表示のときに写真を1枚選択して m ボタンを押すと、選択した1枚を拡大して表示します。

1枚を拡大して表示している画面でリモコンの (・) (・) ボタンを押すと、画像を切り替えます。 また、 <--> <-> ボタンで画像を回転できます。

2

画像ファイルの表示設定とスライドショーの動作設定

ファイルの表示順序やスライドショーの動作をオプション画面で設定できます。

オプション画面が表示されますので、各項目を設定します。

変更したい項目の設定にカーソルを合わせて em ボタンを押すと、設定が有効になります。 各項目の詳細は次の表のとおりです。

| 表示順序設定 | 表示するファイルの順序を、[ファイル名順]、[更新日付順] から選択 します。 |
|--------|---|
| ソート方向 | ファイルの並び替え方向を、[昇順]、[降順] から選択します。 |
| 繰り返し再生 | 繰り返しスライドショーを実行するかを設定します。 |
| 表示時間設定 | スライドショー再生で、1つのファイルを表示する時間を設定します。 [なし](0)~60秒までの設定ができます。[なし] に設定したとき は、自動送りは無効となります。 |
| 画面切替効果 | スライドを切り替えるときの画面効果を設定します。 |

3 (小) (小) ボタンを押して [OK] にカーソルを合わせて、 ^(m) ボタンを押しま

す。

設定が適用されます。

設定を適用したくない場合は、[キャンセル] にカーソルを合わせて、 🔤 ボタンを押します。



WirelessHDトランスミッターの取り付けと接続

同梱のWirelessHDトランスミッターを利用することで、無線で映像や音声などのデータや制御信 号を受信できるようになります。

本機へのケーブル接続が不要なので、本機をAV機器の近くに設置できないときなどに便利です。 トランスミッターは、HDMI再生可能なAV機器やAVアンプのHDMI出力端子に接続します。



- ・受信機は、本機の吸気口の奥に内蔵しているため、背面からの電波は受信できません。本機の前面がトランスミッターに向くようにトランスミッターを設置してください。
 - WirelessHDトランスミッターは水平に設置してください。
 - ・電波受信状況は [WirelessHD] の設定メニューで確認できます。
 ・
 ・
 [設定] [WirelessHD] [受信感度] p.60

WirelessHDの設定

🛯 入力ソースを切り替える







再接続する

本機でWirelessHDトランスミッターからの映像を投写できないときは、次の手順で再接続します。



[WirelessHD] の設定メニューで設定できる機能

| 機能 | 説明 |
|------------|--|
| 接続機器一覧 | 接続可能なWirelessHD機器の一覧を表示します。一覧には機器名とMACアド レスが表示されます。 |
| WirelessHD | WirelessHDの機能の有効/無効を切り替えます。 無効にしているときには、WirelessHDトランスミッターの電源をオフにして おいてください。 |
| 受信感度 | 受信感度を表示します。 |
| 接続機器名称変更 | 接続機器一覧に表示している機器の名前を変更します。 |
| 接続機器名称削除 | 変更した機器の名前を削除して、初期状態の名前に戻します。 |
| 初期化 | [WirelessHD] の設定メニューの調整値を初期値に戻します。 |



WirelessHDトランスミッターの固有のMACアドレス(装置番号)は底面ラベルに記載されていますので確認してください。

WirelessHDの通信範囲

WirelessHDの送受信機が通信できる範囲は、次の通りです。

水平方向



- 本機は壁越しの通信には対応しておりません。
 - WirelessHDトランスミッターは木製の棚の上など、前面からの電波を遮らない場所に設置し てください。なお、金属製の棚に置くと金属の影響で電波通信が不安定になることがあります。
 - 受信感度によっては、映像が途切れないよう映像の色情報を自動的に落として接続を維持しま す。画質を劣化させない伝送のために、[受信感度] ができる限り高い状態になるよう、トラ ンスミッターの設置位置を調整して使用してください。



環境設定メニューの操作

環境設定メニューでは、映像、画質、入力信号などの調整や設定を行うことができます。



55



明るさなど調整バーで調整する項目は、調整画面が表示されているときに 🔤 ボタンを押すと調整値が初期値に戻ります。

環境設定メニュー一覧

映像信号が入力されていないときは、環境設定メニューの画質と映像の項目は調整できません。また、画質、映像、情報は、投写している映像信号によって表示される項目が異なります。

画質メニュー

| 機能 | | メニュー | -/設定値 | | 説明 |
|--------|--------------------|---|---|----------------|---|
| カラーモード | オート、タ ル、シネマ | イナミック 7、3Dシネ ⁻ | 、リビング マ、3Dダイ | 、ナチュラ ナミック | 投写する環境や映像に合わせて、色調 整を選択します。 ● p.29 |
| 明るさ | | | | | 映像が暗く感じるときに調整します。 |
| コントラスト | 0==0 | 0==0 | | | 映像の明暗の差を調整します。コント ラストを上げるとメリハリのある映像 になります。 |
| 色の濃さ※ | | | | | 映像の色の濃さを調整します。 |
| 色合い※ | | | | | 映像の色合いを調整します。 |
| シャープネス | スタンダード | | | | 映像のシャープ感を調整します。 |
| | | | | | 映像全体を調整します。 |
| | アドバンスト ※ | 高域強調、 水平シャー 垂直シャー | 低域強調、 -プネス、 -プネス | 0==0 | 映像のシャープ感を調整します。 特定の領域を調整したいときに使いま す。 ☞ p.36 |
| 絶対色温度 | 5000K~10000K(12段階) | | 映像全体の色合いを調整します。高い 値にすると青みがかった映像になり、 低い値にすると赤みを帯びた映像にな ります。 | | |
| 肌の色調整 | | | 肌の色を調整します。+側に設定する と緑がかった色になり、-側に設定す ると赤みのある色合いになります。 | | |
| アドバンスト | ガンマ | 2.0、2.1 | 、2.2、2.3 | 3、2.4 | ガンマ調整をします。数値を選択する |
| | | カスタム | 映像から調 グラフから | 調整する、 ら調整する | 方法と、映像やクラフを見ながら調整 する方法があります。 ● p.33 |
| | | 初期化 | | _ | |
| | RGB | RGB オフセット R/G/B O ゲイン R/G/B O O | | 0==0 | R/G/Bごとにオフセットとゲインを調 |
| | | | | 整します。 🖝 p.34 | |
| | RGBCMY | R/G/B/C/ M/Y | 色相、彩 度、明度 | | R/G/B/C/M/Yごとに色相、彩度、明 度を調整します。 ← p.32 |

| 機能 | メニュー/設定値 | 説明 |
|-------------|----------|---|
| 明るさ切替 | ノーマル、エコ | ランプの明るさを2段階で切り替えま す。 投写映像が明るすぎるときは[エコ] に設定します。[エコ]で使用すると投 写中の消費電力、ファン回転音が減少 します。 |
| オートアイリ ス | オフ、標準、高速 | 映像の明暗変化に対する光量調整の追 従性を設定します。オフにすると光量 調整は行いません。 ← p.37 |
| 初期化 | はい、いいえ | [画質] のすべての調整値を初期値に戻 します。 |

※ コンピューター映像信号入力時は表示されません。

🔲 映像メニュー

USB映像信号入力時には映像メニューのサブ項目は表示しません。

| 機能 | メニュー | -/設定値 | 説明 |
|---------------------------|------------------|---------------------------------------|--|
| 3D設定 ^{※6} | 3D表示 | オン、オフ | 3D表示の有効/無効を切り替えます。 ☞ p.41 |
| | 3D方式設定 | オート、2D、サ イドバイサイド、 トップアンドボト ム | 入力信号の3D方式を設定します。[オート] にすると自動的に選択します。 |
| | 3D明るさ調整 | 低、中、高 | 3D映像の明るさを設定します。 |
| | 3Dメガネ左右反 転 | はい、いいえ | 3Dメガネの左右のシャッターと左右映像との同期タイミングを反転します。映像で3Dの効果が正しく表示されない場合に設定します。 |
| | 3D IRエミッター 切替 | 内蔵、外付 | オプションの外付3Dエミッターを使用する 場合に [外付] にします。 |
| | 3D視聴上の注意 | オン、オフ | 3D視聴に関する注意を表示するかどうかを 切り替えます。 |
| アスペクト ^{※2} | オート、ノーマル、 イド | フル、ズーム、ワ | アスペクトモードを選択します。 🖝 p.30 |
| ズームサイズ ※2 | | | ([アスペクト] が [ズーム] のときに設定可 能) [ズーム] 時に上下にはみ出して見えない部 分を、縦方向にスクイーズ(圧縮)して表示 します。調整値が大きいほど、縦方向に映像 が潰れたような表示になります。 |
| ズーム字幕位 置 ^{※2} | | | ([アスペクト] が [ズーム] のときに設定可 能) 字幕が下にある映像で字幕が切れてしまうと き、映像の表示位置を上下のどちらかに動か して字幕を表示させます。 |

| 機能 | ×= | /設定値 | 説明 |
|-----------------------------|-------------------------------------|----------|---|
| トラッキング ※2 ※3 | 入力信号によって異 | なります。 | 映像に縦の縞模様が出るときに調整します。 |
| 同期※2 ※3 | 0~31 | | 映像にちらつき、ぼやけ、横ノイズが出ると きに調整します。 |
| | | | ちらつき、ぼやけは、[明るさ] / [コント ラスト] / [シャープネス] の調整で発生 することもあります。 トラッキング調整の後に同期を調整したほ うが鮮明に調整できます。 |
| 表示位置 ※2 ※4 | | | 映像の一部が欠けているときに表示位置を上 下左右に移動し映像の投写範囲を調整します。 |
| プログレッシ ブ変換 ^{※2} | オフ、ビデオ、フィルム/オート ^{※1} ※5 | | (Video入力端子から信号入力時、または Component/HDMI1/HDMI2入力端子や WirelessHDから480i、576i、1080i信 号入力時のみ設定可能) 映像に適した方法でインターレース(i)信号 をプログレッシブ(p)信号に変換します。 |
| | | | [オフ]:信号を変換しません。 [ビデオ]:一般のビデオ映像に適しています。 [フィルム/オート]:フィルム映画、CG、アニメーション映像など入力信号に応じて最適な変換を行います。 |
| 動き検出 ※2 ※5 | 1~5 | | 映像の動きの速さを1(遅い、静止画向き) から5(速い、動画向き)で設定します。静 止画の品質が劣る場合や動画がちらつくとき に設定してください。 |
| 自動調整※3 | オン、オフ | | 入力信号が切り替わったときに、映像を自動 で最適な状態に調整するかどうかを設定しま す。自動調整されるのは、トラッキング、表 示位置、同期の3項目です。 |
| アドバンスト | 2-2プルダウン ※1 ※5 | オン、オフ | (Component/HDMI1/HDMI2入力端子や WirelessHDからの1080p/24Hz信号入力 時のみ設定可能) 映像のコマ数を補間して2-2プルダウンで投 写するか、2-3プルダウンで投写するか選択 できます。[オン] にすると2-2プルダウンに 設定されます。 |
| | ノイズリダクショ ン ^{※2 ※5} | オフ、1、2、3 | 映像のざらつきを抑えます。モードを3つ用 意しています。お好みの設定でご覧ください。 DVDなど映像ソースにノイズが少ないとき は [オフ] に設定してご覧ください。 |
| | セットアップレベ ル※2 ※5 | 0%、7.5% | (Video入力端子からNTSC信号またはコン ポーネントビデオ信号入力時に設定可能) 韓国向けの製品など黒のレベル(セットアッ プレベル)が違う機器を使用する際に変更し ます。接続する機器の仕様を確認してから設 定してください。 |

| 機能 | ×= | -/設定値 | 説明 |
|--------------|---------------------------------------|----------------------------|---|
| (アドバンス ト) | EPSON Super White ^{%2} %6 | オン、オフ | ([カラーモード] が [オート] / [ナチュラ ル] / [シネマ] / [3Dシネマ] の場合で、 HDMI1/HDMI2入力端子やWirelessHD か らの信号入力時のみ設定可能) 白の部分が明るく白とびしているときは、[オ ン] に設定します。[オン] に設定している 場合は、[HDMIビデオレベル] での設定は無 効になります。 |
| | オーバースキャン ※2 ※6 | オート、オフ、 2%、4%、6%、 8% | 出画率(投写する映像の範囲)を変更できます。 [オフ]、2~8%:映像の範囲を設定します。[オフ]はすべての範囲を投写します。 味像信号によっては上下にノイズが入る場合があります。 [オート]:HDMI1/HDMI2入力端子やWirelessHDからの信号入力時のみ表示されます。入力信号によって自動的に[オフ]または[8%]に設定されます。 |
| | HDMIビデオレベ ル ^{※1} ※2 | オート、通常、拡 張 | ([EPSON Super White] が [オフ]の場合のみ設定可能) [オート] に設定すると、本機のHDMI1/HDMI2入力端子やWirelessHDへのDVD入力信号のビデオレベルを自動判別し設定します。 [オート] に設定していて映像に黒つぶれや白とびが生じるときは、DVDプレイヤーのビデオレベルの設定に合わせて本機のビデオレベルを設定します。DVDプレイヤー側の設定では、Normal(通常)、Expand(拡張)となっていることがあります。 接続機器のDVI端子と接続しているときは [オート] が表示されません。 |
| 初期化 | はい、いいえ | | [映像] のうち、[アスペクト] 以外のすべて の調整値を初期値に戻します。 |

※1 Video映像信号入力時は表示されません。

※2入力ソースや信号の種類ごとに設定値が保存されます。

※3 PC映像信号入力時のみ表示されます。

※4 HDMI1/HDMI2やWirelessHD映像信号入力時は設定できません。

※5 PC映像信号入力時は表示されません。

※6 Component/HDMI1/HDMI2やWirelessHD映像信号入力時のみ表示されます(WirelessHDは EH-TW6000Wのみ)。

設定メニュー

| 機能 | ×= | ュー/設定値 | | 説明 |
|---------|-----------|-------------------|-----------------|--|
| 台形補正 | タテヨコ | タテ補正 | -60~60 | タテ方向の台形ゆがみを補正しま す。 🖝 p.27 |
| | | ヨコ補正 | -60~60 | ヨコ方向の台形ゆがみを補正します。 ● p.27 |
| | 自動タテ補正 | オン、オフ | | [自動タテ補正] の有効/無効を切 り替えます。 ● p.26 |
| | スライド式ヨコ補正 | オン、オフ | | [スライド式ヨコ補正]の有効/無 効を切り替えます。 ← p.26 |
| 音声 | 音量 | 音量 | 0~40 | 音量を調整します。 |
| | 音声左右反転 | オン、オフ | | 音声出力の左右を反転するかどう かを設定します。 天吊りにして内蔵スピーカーを利 用する場合は、[オン] に設定し ます。 |
| HDMIリンク | 接続機器一覧 | - | | HDMI1/HDMI2入力端子や WirelessHD [※] で接続している機 器の一覧を表示します。 |
| | HDMIリンク | オン、オフ | | HDMIリンク機能の有効/無効を 切り替えます。 |
| | 音声出力機器 | プロジェクク | ター、AVアンプ | AVアンプを接続している場合 に、本機のスピーカーから音声を 出力するか、AVアンプのスピー カーから音声を出力するかを設定 します。 |
| | 電源オン連動 | オフ、双方向 PJ、PJ→接 | 可、接続機器→ 表続機器 | 電源オンの連動機能を設定しま す。 接続機器側でのコンテンツ再生に 連動して、本機の電源が入る(双 方向、接続機器→PJ)や、本機 の電源オンに連動して、接続機器 の電源が入る(双方向、PJ→接 続機器)ように設定します。 |
| | 電源オフ連動 | オン、オフ | | 本機の電源オフに連動して、接続 機器の電源が切るかどうかを設定 します。 |

| 機能 | ×= | ュー/設定値 | 説明 |
|-----------------|------------|------------------|--|
| WirelessHD * | 接続機器一覧 | - | 接続可能なWirelessHD機器の一 覧を表示します。 |
| | WirelessHD | オン、オフ | WirelessHDの機能の有効/無効 を切り替えます。 |
| | 受信感度 | 55% | 受信感度を表示します。 |
| | 接続機器名称変更 | Device 1~Device9 | 接続機器一覧に表示している機器 の名前を変更します。 |
| | 接続機器名称削除 | Device 1~Device9 | 変更した機器の名前を削除して、 初期状態の名前に戻します。 |
| | 初期化 | はい、いいえ | [WirelessHD] の調整値を初期 値に戻します。 本機の初期化を行っても、 WirelessHDトランスミッターの 初期化は行われません。 WirelessHDトランスミッターの 初期化についてはWirelessHDト ランスミッターの説明書をご覧く ださい。 |
| ロック設定 | チャイルドロック | オン、オフ | お子様が、誤って電源を入れない ように、操作パネルの (1) ボタン での電源オンをロックします。ロ ック時は、 (1) を約3秒間押し続 けると電源が入ります。 (1) ボタ ンでの電源オフやリモコンでの操 作は通常どおり行えます。 設定を変更した場合は、電源を切 ってクールダウンが終了した後 に、設定が有効になります [チャイルドロック] を [オン] に設定しても、[ダイレクトパワ ーオン] を [オン] に設定してい るときは本機に電源ケーブルを接 続するだけで投写が開始されます ので、注意してください。 |
| | 操作ボタンロック | オン、オフ | [オン] にすると本体操作パネル の (1) ボタン以外のボタン操作が 無効になり、ボタン操作を行うと 画面上に • が表示されます。解 除するには、本体操作パネルの ************************************ |

| 機能 | メニュー/設定値 | 説明 |
|-------------|--------------------------|---|
| 設置モード | フロント、フロント・天吊り、リア、リア・天吊り | 本機の設置状態に応じて設定しま す。 • [フロント]:スクリーン正面か ら投写する場合に選択します。 • [フロント・天吊り]:天吊りで スクリーン正面から投写する場 合に選択します。 • [リア]:リアスクリーンへ裏側 から投写する場合に選択しま す。 • [リア・天吊り]:天吊りでリア スクリーンへ裏側から投写する 場合に選択します。 |
| ユーザーボタ ン | 3D方式設定、3D明るさ調整、3Dメガネ左右反転 | リモコンの ^{User} ボタンに割り当 てる環境設定メニューの項目を選 択します。 ^{User} ボタンを押すと 割り当てたメニュー項目の選択/ 調整画面が直接表示されるのでワ ンタッチで設定/調整の変更が行 えます。 |
| 2画面 | - | 2画面表示を開始します。 ☞ p.46 |
| 初期化 | はい、いいえ | [設定] のすべての調整値を初期 値に戻します。 |

※ EH-TW6000Wのみ表示されます。

拡張設定メニュー

| 機能 | メニュー | -/設定値 | 説明 |
|------|----------------|-------------------|---|
| 動作設定 | ダイレクトパワー オン | オン、オフ | 本機に電源ケーブルを接続するだけで、ボタ ン操作なしに投写できるよう設定できます。 [オン] に設定しているときは、停電復旧時 などに、電源ケーブルが接続されていると、 投写が開始されますので注意してください。 |
| | スリープモード | オフ、5分、10 分、30分 | 信号が入力されていない状態が設定した時間 続くと、自動的に電源をオフにして、スタン バイ状態になります。[オフ] にした場合は スリープモードは働きません。スタンバイ状 態になっているときは、リモコンの ① ボタ ンまたは操作パネルの ◎ ボタンを押すと投 写を再開します。 |
| | イルミネーション | オン、オフ | 部屋を暗くして映画などを鑑賞中に操作パネ ルのインジケーターの点灯が気になるとき は、本設定を [オフ] にします。 |
| | 高地モード | オン、オフ | 標高約1500m以上でお使いの場合は [オン] にします。 |

| 機能 | メニュー | -/設定値 | 説明 |
|------|------------------|---|--|
| 表示設定 | メニュー表示位置 | - | メニューが表示される位置を指定します。 |
| | メニューカラー | カラー1、カラー2 | トップメニューの色合いを選択します。 |
| | | | • [カラー1] :黒色 • [カラー2] :青色 |
| | メッセージ表示 | オン、オフ | 次のメッセージ表示をする(オン)/しない (オフ)を設定します。 |
| | | | 映像信号やカラーモード、アスペクト、メ モリー呼び出し時の項目名表示 映像信号が入力されていないときや未対応 信号の場合、内部温度上昇時 |
| | 背景表示 | 黒、青、ロゴ | 映像信号が入力されていないときなどの画面 の状態を選択します。 |
| | スタートアップス クリーン | オン、オフ | スタートアップスクリーン(投写開始時に投 写される映像)を表示する(オン)/しない (オフ)を設定します。設定を変更した場合 は、電源を切ってクールダウンが終了した後 に、設定が有効になります。 |
| | スタンバイ確認 | オン、オフ | スタンバイ確認メッセージを表示する(オン)/ しない(オフ)を設定します。 🖝 p.23 |
| | 型番表示モード | オン、オフ | プロジェクターの型番を表示します。 |
| 入力信号 | ビデオ信号方式 | オート、NTSC、 NTSC4.43、 PAL、M-PAL、 N-PAL、 PAL60、 SECAM | Video入力端子に接続しているビデオ機器に 応じて信号方式を設定します。[オート] に すると、自動的にビデオ信号を設定します。 [オート] にしていても映像にノイズが入っ たり、映像が映らないなどのトラブルが起き る場合は、適切な信号を選択してください。 |
| | Component | オート、YCbCr、 YPbPr | Component入力端子に接続しているビデオ 機器の出力信号に応じて選択します。 [オート] にすると、自動的に設定します。 [オート] にしていて色が不自然な場合は、 適切な信号を選択してください。 |
| 言語 | - | | 表示する言語を選択します。 |
| 初期化 | はい、いいえ | | [拡張設定] のすべての調整値を初期値に戻 します。 |

■ メモリーメニュー

| 機能 | 説明 |
|----------|---|
| メモリー呼出 | [メモリー登録] で登録した設定値を呼び出します。 ☞ p.39 |
| | [∧ C) 豆ぷ] C O 豆ぷ O C いるい C と (と) C C C C C) C C C C C C C C C C C C |
| メモリー豆球 | [回頁] と [映像] の一部をメモリーとして豆球できます。 ■ p.36 |
| メモリー削除 | 登録済みのメモリーで不要になったものを削除します。 🖝 p.39 |
| メモリー名称変更 | 登録済みのメモリーの名前を変更します。 🖝 p.39 |

情報メニュー

| 機能 | 説明 |
|------------|--|
| ランプ点灯時間 | ランプの累積使用時間を表示します。 |
| 入力ソース | 現在投写中の機器を接続している入力ソース名を表示しています。 |
| 入力信号 | [映像] メニューの [入力信号方式] の設定内容を入力ソースに応じて表示しています。 |
| 入力解像度 | 入力解像度を表示しています。 |
| 走查方式 | 走査方式を表示しています。 |
| リフレッシュレート | リフレッシュレートを表示しています。 |
| 3D方式 | 3D映像投写時に入力されている信号の3D方式(フレームパッキング/サ イドバイサイド/トップアンドボトム)が表示されます。 |
| 同期情報 | 映像信号の情報を表示しています。 お問い合わせ時に、この値を確認することがあります。 |
| Deep Color | Deep Colorを表示しています。 |
| ビデオ信号方式 | [映像] メニューの [ビデオ信号方式] の設定内容を表示しています。 |
| ステータス | 本機に発生した異常についての情報です。 お問い合わせ時に、この値を確認することがあります。 |
| シリアル番号 | 本機のシリアル番号を表示します。 |

■ 初期化メニュー

| 機能 | 説明 |
|------------|--|
| 全初期化 | 環境設定メニューの全項目を初期設定に戻します。 [入力信号方式]、[ランプ点灯時間]、[言語]、[ユーザーボタン] は初期値 に戻りません。 |
| メモリー初期化 | [メモリー登録] で登録した内容をすべて初期化(消去)します。 |
| ランプ点灯時間初期化 | ランプ点灯時間の累積を [O H] に戻します。 ランプ交換をしたときに行ってください。 |

2画面メニュー

| 機能 | メニュー/設定値 | | 説明 | |
|-----|----------|-------------|---|--|
| 2画面 | 画面サイズ | 均等、左拉 | 大、右拡大 | 左右の画面サイズを切り替えま す。 🖝 p.47 |
| | 入力ソース | 左画面、 右画面 | PC Video Component HDMI1/ HDMI2 WirelessHD [*] USB | 左右それぞれに表示する入力ソー スを選択します。 ☞ p.47 |
| | 左右画面入替 | | | 左右の画面を切り替えます。 🖝 p.47 |
| | 音声切替 | オート、左 | 画面、右画面 | 本機のスピーカーから出力する音 声をどちらの画面の音声にするか を選択します。 ☞ p.47 |
| | 2画面終了 | | | 2画面表示を終了します。 ☞ p.47 |

2画面投写中に Menu ボタンを押すと表示されます。

※ EH-TW6000Wのみ表示されます。

▶ 故障かなと思ったら

インジケーターの見方

本機の状態は、操作パネルの ⁽¹) 、 ○ (オペレーションインジケーター)、 ↓、 ⁽²⁾、 の点灯や点滅で確認できます。



次の表でインジケーターの状態と対処方法を確認してください。

異常/警告時のインジケーターの状態

■:点灯 単:点滅 □:消灯

| インジケーター | 状態 | 対処方法 |
|----------------------------|---------|--|
| | ランプ交換勧告 | ランプの交換時期です。速やかに新しいランプと交換して ください。 ● p.81 このまま使い続けるとランプが破裂するおそれがあります。 |
| (オレンジ) | | |
| -¤:- | 高温警告 | このまま投写を続けられます。さらに高温になると投写を 自動的に停止します。 |
| 」 <mark>,</mark> (オレンジ) | | ・ 壁際に設置している場合は、壁と排気口の間を20cm以上あけてください。 ・ エアフィルターが目詰まりしているときは、掃除をしてください。 ● p.77 |
| ☆ ↓ ↓ (赤) | 内部異常 | 本体の故障です。 電源ケーブルを抜き、お買い上げの販売店またはエプソン の各修理センターに修理を依頼してください。 ☞ 『お問 い合わせ先』 |
| -¤- | ファン異常 | |
| | センサー異常 | |
| (赤) | | |

| インジケーター | 状態 | 対処方法 |
|---------------|-----------|---|
| - <u>ˈ</u> Ċ- | ランプ異常 | ランプに異常があるか、点灯に失敗しました。 |
| i I | ランプ点灯失敗 | ・電源ケーブルを抜いてからランプが割れていないか確認 します。 ・ p.81 |
| (赤) | | ランプが割れていなければ、ランプを再セットし、本機の電源を入れます。 ランプを再セットしても直らないときやランプが割れているときは、ご使用をやめ、電源ケーブルを抜き、お買い上げの販売店またはエプソンの各修理センターに修理を依頼してください。 ● 『お問い合わせ先』 エアフィルターが目詰まりしているときは、掃除をしてください。 ● p.77 標高1500m以上でお使いの場合は、必ず[高地モード]を[オン]にしてください。 ● [拡張設定] - [動作設定] - [動作設た] |
| -:¤- | 内部高温異常 | 内部が高温になっています。 |
| (赤) | (オーバーヒート) | ランプが自動的に消灯し投写できなくなります。約5分間 そのままの状態で待ちます。ファンが停止したら、電源 ケーブルを抜きます。 壁際に設置している場合は、壁と排気口の間を20cm以 上あけてください。 エアフィルターが目詰まりしているときは、掃除をして ください。 ● p.77 電源を入れ直しても改善されない場合は、ご使用をやめ、 電源ケーブルを抜いてください。お買い上げの販売店ま たはエプソンの各修理センターに修理を依頼してください。 |

正常動作時のインジケーターの状態

⑧ ● :点灯 `● :点滅 ○ :消灯

| インジケーター | 状態 | 対処方法 |
|----------|----------|---|
| ° | スタンバイ状態 | リモコンの ① ボタンまたは操作パネルの ^① ボタンを押す と、しばらくして投写を開始します。 |
| (青) | | |
| ば (青) | ウォームアップ中 | ウォームアップの時間は約30秒です。 ウォームアップ中は電源オフの操作は無効になります。 |
| ば (青) | クールダウン中 | クールダウン中はすべての操作は無効になります。クール ダウンが終了すると、スタンバイ状態になります。万一、 クールダウン中に電源ケーブルを抜いたときは、ランプが 十分に冷えてから(約10分必要)、再び電源ケーブルを接 続し、リモコンの ① ボタンまたは操作パネルの ③ ボタン を押してください。 |

| インジケーター | 状態 | 対処方法 |
|------------------------------|-----|----------|
| • | 投写中 | 通常動作中です。 |
| | | |
| (青) | | |
| ● 正常動作時は ■と楽インジケーターは消灯しています。 | | |

● 正常動作時は ●と☆インジケーターは消灯しています。
 ● [イルミネーション] 機能が [オフ] の場合は正常な投写中にインジケーターがすべて消灯しています。
 ● [拡張設定] - [動作設定] - [イルミネーション] p.62

インジケーターを確認してもわからないとき

] 現象の確認

下記の表のうち、どのトラブルに該当するかを確認し、参照先をご覧ください。

| 現象 ペー | | |
|-----------------------|---|------|
| 映像に関するトラブル | 映像が表示されない | p.69 |
| | 投写を開始しない・真っ黒の映像になる・青い映像になるなど… | |
| | コンピューターで再生する動画が表示されない | p.69 |
| | 「この信号は本プロジェクターでは受けられません。」と表示される | p.70 |
| | 「 映像信号が入力されていません。」 と表示される | p.70 |
| | ぼやける、ピントが合わない | p.70 |
| | ノイズが入る・乱れるなど… | p.71 |
| | 切れる (大きい)、小さい、映像の一部分しか投写されないなど… | p.71 |
| | 色合いが違う | p.72 |
| | 赤紫がかっている・緑色がかっている・モノクロになる・色がく すむなど… ** | |
| | 暗い | p.72 |
| | 自動的に投写が消える | p.72 |
| 投写開始時のトラブル | 電源が入らない | p.73 |
| リモコンでのトラブル | リモコンで操作できない | p.73 |
| 3Dでのトラブル | 3Dで正しく投写できない | p.73 |
| HDMIのトラブル | HDMIリンクで操作できない | p.74 |
| | 接続機器一覧に機器名が表示されない | p.74 |
| WirelessHDのトラブル | WirelessHDの映像が投写できない | p.75 |
| USBストレージデバイス のトラブル | スライドショーが開始されない | p.76 |

※ コンヒューターのモニターや液晶画面とは色の再現性か異なるため、本機での投与映像とモニターでの表示の色合いは必ずしも一致しませんが、異常ではありません。

映像に関するトラブル

映像が表示されない

| 確認 | 対処法 |
|--|--|
| 電源を入れましたか? | リモコンの 🕕 ボタンまたは操作パネルの 🕛 ボタンを押します。 |
| 電源ケーブルを接続していますか? | 電源ケーブルを接続してください。 |
| インジケーターがすべて消灯していません か? | 本機の電源ケーブルを抜いて、接続し直します。 電気が供給されているか確認します。 |
| 映像信号は入力されていますか? | 接続している機器の電源が入っているか確認します。環境 設定メニューの [メッセージ表示]を [オン] に設定する と映像信号に関するメッセージが表示されます。 |
| 映像の信号形式の設定は合っていますか? | Video入力時 環境設定メニューの [ビデオ信号方式] を [オート] に設 定していても投写できないときは、機器に合った信号方式 に設定します。 ☞ [拡張設定] - [入力信号] - [ビデオ信 号方式] p.62 |
| | Component入力時 環境設定メニューの [Component] を [オート] に設定し ていても投写できないときは、接続している機器の信号方 式に合わせて設定します。 ☞ [拡張設定] - [入力信号] - [Component] p.62 |
| 環境設定メニューの設定が間違っていませ んか? | 全初期化してみてください。 	 [初期化] - [全初期 化] p.64 |
| (コンピューター映像信号投写時のみ) 接続の作業を、本機やコンピューターの電 源が入っている状態で行いましたか? | 電源を入れた状態で接続を行うと、コンピューターの映像 信号を外部に切り替えるキー(ファンクションキーなど) が使えないことがあります。接続しているコンピューター と本機の電源を入れ直してください。 |

動画が表示されない

| 確認 | 対処法 |
|--|---|
| (コンピューター映像信号投写時のみ) コンピューターの映像信号が外部と液晶モ ニター両方同時に出力されるように設定さ れていませんか? | コンピューターの仕様により映像を外部と液晶モニターに 同時表示させると動画が表示されないことがあります。 映像信号が外部のみに出力されるように切り替えてください。 コンピューターの仕様はコンピューターの取扱説明書を参 照してください。 |

「この信号は本プロジェクターでは受けられません。」と表示される

| 確認 | 対処法 |
|--|--|
| 映像の信号形式の設定は合っていますか? | Video入力時 環境設定メニューの [ビデオ信号方式] を [オート] に設 定していても投写できないときは、機器に合った信号方式 に設定します。 ← [拡張設定] - [入力信号] - [ビデオ信 号方式] p.62 |
| | Component入力時 環境設定メニューの [Component] を [オート] に設定し ていても投写できないときは、接続している機器の信号方 式に合わせて設定します。 ☞ [拡張設定] - [入力信号] - [Component] p.62 |
| (コンピューター映像信号投写時のみ) 映像信号の周波数や解像度が対応するモー ドですか? | 環境設定メニューの [入力解像度] で入力中の映像信号を 確認し、本機の解像度に対応しているか確認してください。 ☞ p.85 |

「映像信号が入力されていません。」と表示される

| 確認 | 対処法 |
|---|--|
| ケーブル類が正しく接続されていますか? | 投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。 ● p.18 |
| 接続した映像入力端子を正しく選択してい ますか? | リモコンの各入力ソースのボタンか操作パネルの 💬 ボタ ンで映像を切り替えます。 🖝 p.23 |
| 接続している機器の電源は入っています か? | 機器の電源を入れます。 |
| (コンピューター映像信号投写時のみ) プロジェクターに映像信号が出力されてい ますか? | 映像信号がコンピューターの液晶モニター以外(外部)に も出力されるように切り替えます。外部に映像信号を出力 すると、液晶モニターに表示されないモデルもあります。 コンピューターの仕様はコンピューターの取扱説明書を参 照してください。 |
| | 本機やコンピューターの電源を入れた状態で接続を行うと、 コンピューターの映像信号を外部に切り替えるFn(ファン クション)キーが使えないことがあります。本機およびコ ンピューターの電源を入れ直してください。 |

ぼやける、ピントが合わない

| 確認 | 対処法 |
|------------------|----------------------------|
| フォーカス調整しましたか? | フォーカス調整を行います。 🖝 p.25 |
| レンズカバーが付いていませんか? | レンズカバーを外します。 |
| 投写距離は最適ですか? | 投写距離の推奨範囲を確認してください。 🖝 p.17 |

| 確認 | 対処法 |
|----------------|--|
| レンズが結露していませんか? | 寒い部屋から急に暖かい部屋に持ち込んだり、急激に暖房 したときなど、レンズの表面が結露して映像がぼやけるこ とがあります。 ご使用になる1時間くらい前に使用する部 屋に設置するようにします。結露してしまったときは、本 機の電源を切り、電源ケーブルを抜いてしばらく放置して ください。 |

ノイズが入る、乱れる

| 確認 | 対処法 |
|--|--|
| 映像の信号形式の設定は合っていますか? | Video入力時 環境設定メニューの [ビデオ信号方式] を [オート] 設定 していても投写できないときは、機器に合った信号方式に 設定します。 ← [拡張設定] - [入力信号] - [ビデオ信号 方式] p.62 |
| | Component入力時 環境設定メニューの [Component] を [オート] に設定し ていても投写できないときは、接続している機器の信号方 式に合わせて設定します。 ☞ [拡張設定] - [入力信号] - [Component] p.62 |
| ケーブル類が正しく接続されていますか? | 投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認しま す。 ☞ p.18 |
| ケーブルを延長していませんか? | ケーブルを延長するとノイズが入ることがあります。 |
| (コンピューター映像信号投写時のみ) [同期] / [トラッキング] は正しく調整さ れていますか? | 本機は自動調整機能で最適な状態で投写します。ただし信 号によっては、自動調整を行っても正しく調整されないも のもあります。この場合は、環境設定メニューの[トラッ キング]/[同期]で調整します。 ● [映像]-[トラッキ ング]/[同期] p.57 |
| (コンピューター映像信号投写時のみ) 解像度の選択は正しいですか? | 本機に対応する信号にコンピューターを合わせてください。 ☞ p.85 |

映像の一部が切れる(大きい)、小さい

| 確認 | 対処法 |
|--------------------------------------|--|
| [アスペクト] は正しく選択していますか? | ▲spect ボタンを押して入力信号に合った [アスペクト] を 選択してください。 ● [映像] - [アスペクト] p.57 字幕つきの映像を [ズーム] で投写している場合は、環境 設定メニューの [ズーム字幕位置] で調整します。 ● [映 像] - [ズーム字幕位置] p.57 |
| [表示位置] は正しく調整されていますか? | 環境設定メニューの [表示位置] で調整します。 ● [映 像] - [表示位置] p.57 |
| (コンピューター映像信号投写時のみ) 解像度の選択は正しいですか? | 本機に対応する信号にコンピューターを合わせてください。 ☞ p.85 |
色合いが違う

| 確認 | 対処法 |
|----------------------------|---|
| 映像の信号形式の設定は合っていますか? | Video入力時 環境設定メニューの [ビデオ信号方式] を [オート] 設定 していても投写できないときは、機器に合った信号方式に 設定します。 	 [拡張設定] - [入力信号] - [ビデオ信号 方式] p.62 |
| | Component入力時 |
| | 環境設定メニューの [Component] を [オート] に設定し ていても投写できないときは、接続している機器の信号方 式に合わせて設定します。 ☞ [拡張設定] - [入力信号] - [Component] p.62 |
| ケーブル類が正しく接続されていますか? | 投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。 ← p.18 |
| | Video、Component入力端子の場合は、コネクターと同じ色のケーブル端子を接続します。 🖝 p.18 |
| コントラストは正しく調整されています か? | 環境設定メニューの [コントラスト] を調整してください。 ☞ [画質] - [コントラスト] p.56 |
| 適切に色の調整がされていますか? | 環境設定メニューの [アドバンスト] を調整してください。 ☞ 【画質】 - 【アドバンスト】 p.56 |
| (ビデオ機器の映像信号投写時のみ) | 環境設定メニューの [色の濃さ] / [色合い] を調整してく |
| 色の濃さ、色合いは正しく調整されていま すか? | ださい。 🖝 p.56 |

暗い

| 確認 | 対処法 |
|--------------------|--|
| 映像の明るさは正しく設定されています | 環境設定メニューの [明るさ] を設定してください。 |
| か? | ☞ [画質] - [明るさ] p.56 |
| コントラストは正しく調整されています | 環境設定メニューの [コントラスト] を調整してください。 |
| か? | ☞ [画質] - [コントラスト] p.56 |
| ランプの交換時期ではありませんか? | ランプの交換時期が近づくと映像が暗くなったり、色合いが悪くなります。新しいランプと交換してください。 ● p.81 |

自動的に投写が消える

| 確認 | 対処法 |
|----------------------|---|
| [スリープモード] が働いていませんか? | 映像信号が入らない状態で約30分間操作しないと、ランプが自動的に消灯し、スタンバイ状態になります。リモコンの① ボタンまたは操作パネルの③ ボタンを押すと電源が入ります。[スリープモード]を働かせないときは設定を [オフ] にします。 ● [拡張設定] - [動作設定] - [スリ ープモード] p.62 |

■ 投写開始時のトラブル

電源が入らない

| 確認 | 対処法 |
|---------------------------------------|--|
| 電源を入れましたか? | リモコンの 🕕 ボタンまたは操作パネルの 🕛 ボタンを押します。 |
| [チャイルドロック] を [オン] に設定し ていませんか? | 環境設定メニューの [チャイルドロック] を [オン] に設 定している場合は、操作パネルの ⁽¹⁾ ボタンを約3秒間押し 続けるか、リモコンで操作します。 ● [設定] - [ロック 設定] - [チャイルドロック] p.60 |
| [操作ボタンロック] を [オン] に設定し ていませんか? | 環境設定メニューの [操作ボタンロック]を [オン] に設定していると、 (1) ボタン以外の操作パネルのボタンはすべて無効になります。リモコンで操作します。 (本) [設定] - [ロック設定] - [操作ボタンロック] p.60 |
| インジケーターがすべて消灯していません か? | 本機の電源ケーブルを抜いて、接続し直します。 電気が供給されているか確認します。 |
| 電源ケーブルを触ると、インジケーターが 点いたり消えたりしませんか? | 本機の電源を切り、電源ケーブルを抜いてから差し直しま す。それでも直らないときは、 ご使用をやめ、電源ケーブ ルを抜き、お買い上げの販売店またはプロジェクターイン フォメーションセンターにご相談ください。 (『お問い 合わせ先』 |

🔲 リモコンでのトラブル

リモコンで操作できない

| 確認 | 対処法 |
|---|---|
| リモコンの発光部をプロジェクターのリモ コン受光部に向けて操作していますか? | リモコン受光部に向かって操作してください。また、操作 可能範囲を確認してください。 🖝 p.21 |
| プロジェクターから離れすぎていません か? | 操作可能範囲を確認してください。 🖝 p.21 |
| リモコン受光部に直射日光や蛍光灯の強い 光が当たっていませんか? | 強い光などがリモコン受光部にあたる場所を避けて設置し てください。 |
| 乾電池が消耗していたり、乾電池の向きを 間違えてセットしていませんか? | 新しい乾電池を正しい向きでセットします。 🖝 p.21 |

3Dでのトラブル

Γ

3Dで正しく投写できない

| 確認 | 対処法 |
|-------------------|---|
| 3Dメガネの電源が入っていますか? | 3Dメガネの電源を入れてください。また、電池部分の絶縁 テープがはがしてあることを確認してください。 |
| 入力映像が3Dに対応していますか? | 入力映像が3Dに対応しているか確認してください。 |

| 確認 | 対処法 |
|-------------------------------|---|
| [3D表示] を [オフ] に設定していません か? | 環境設定メニューの [3D表示] を [オフ] に設定している と、3D入力信号で自動的に3Dに切り替わりません。 ^{2D/3D} ボタンを押してください。 |
| 正しい3D方式に設定していますか? | 本機の3D方式は自動で選択されますが、3Dの効果が正し く表示されない場合は、環境設定メニューの[3D方式設 定]で選択してください。 	 [映像] - [3D設定] - [3D 方式設定] p.57 |
| エミッターの受信範囲で視聴しています か? | 3Dメガネが3Dエミッターと交信できる範囲を確認し、範 囲内で視聴してください。 ☞ p.42 |

🔲 HDMIのトラブル

HDMIリンクで操作できない

| 確認 | 対処法 |
|--------------------------------------|---|
| HDMI規格に準拠したケーブルを使用して いますか? | HDMI規格に適合していないケーブルでは動作しません。 |
| HDMI CEC規格に対応した機器を接続し ていますか? | 接続機器にHDMI端子がついていてもHDMI CEC規格に対応していないと操作できません。接続機器の取扱説明書などをご確認ください。 また、 ™ ボタンを押し、[接続機器一覧] で利用可能かどうか確認してください。 ← p.48 |
| ケーブル類が正しく接続されていますか? | HDMIリンクを使うために必要なケーブル類が確実に接続 されているか確認します。 ← p.48 |
| 接続しているアンプやDVDレコーダーな どの電源は入っていますか? | それぞれの機器の電源をスタンバイ状態にします。接続機 器の取扱説明書などをご確認ください。 |
| 新しく機器を接続したり、接続を変更しま したか? | 新しく機器を接続したり接続を変更した後に操作できない ときは、接続機器のCEC機能を設定し直したり、再起動が 必要な場合があります。 |

接続機器一覧に機器名が表示されない

| 確認 | 対処法 |
|-------------------------------|---|
| 接続機器がHDMI CEC規格に対応してい ますか? | 接続機器がHDMI CEC規格に対応していないと表示されません。接続機器の取扱説明書などをご確認ください。 |

■ WirelessHDのトラブル (EH-TW6000Wのみ)

WirelessHDの映像が投写できない

| 確認 | 対処法 |
|--|---|
| 同梱のWirelessHDトランスミッターを 接続しているケーブルはHDMIの規格に対 応していますか? | ケーブルがHDMIの規格に対応していないと動作しません。 |
| [WirelessHD] を [オフ] に設定してい ませんか? | 環境設定メニューの [WirelessHD] を [オフ] に設定し ていると、WirelessHD入力信号で投写できません。 [WirelessHD] を [オン] に設定し、 ^{WirelessHD} ボタンを押し てください。 ← [設定] - [WirelessHD] p.60 |
| WirelessHDの通信範囲で受信していま すか? | WirelessHDの送受信機が通信できる範囲を確認し、範囲 内で視聴してください。 ☞ p.54 |
| 同梱のWirelessHDトランスミッターの 電源は入っていますか? | WirelessHDトランスミッターの電源ランプを確認してく ださい。電源が入っていない場合は、ACアダプターのコネ クターをしっかり差し込んで、電源スイッチを入れてくだ さい。 |
| 同梱のWirelessHDトランスミッターの Linkインジケーターが消灯していません か? | AV機器と接続されていません。HDMIケーブルがしっかり 接続されているか確認してください。 |
| 同梱のWirelessHDトランスミッターの インジケーターが交互に点滅していません か? | 温度警告中です。オーディオラックの中など、換気が不十 分か周囲温度の高い環境で使用すると動作を停止します。 しばらく冷却してから使用してください。 |

WirelessHDの映像にノイズが入る、乱れる

| 確認 | 対処法 |
|---|---|
| WirelessHDの通信範囲で受信していま すか? | WirelessHDの送受信機が通信できる範囲を確認し、範囲 内で視聴してください。 ☞ p.54 |
| WirelessHDトランスミッターと本機の 間に障害物がありませんか? | WirelessHDはビーム状の通信電波を利用しているため、 伝送経路が人や障害物などで遮断されると通信できず、映 像に影響が出ます。WirelessHDの通信範囲の中で、 WirelessHDトランスミッターと本機の間に障害物が入ら ないように設置してください。 ● p.54 |
| 受信感度が低い状態ではありませんか? | 電波強度が不十分なため通信が不安定な可能性があります。 WirelessHDトランスミッターの位置や向きを変えること で電波状態が改善することがありますので、[受信感度]を 確認しながら設置してください。 ● [設定] - [WirelessHD] - [受信感度] p.60 |
| | 電波強度は環境によって異なり、安定しない場合がありま す。[受信感度] を確認しながら、数値が安定する場所に設 置してください。 ● [設定] - [WirelessHD] - [受信感 度] p.60 |

USBストレージデバイスのトラブル

スライドショーが開始されない

| 確認 | 対処法 |
|---------------------|-----------------------------|
| セキュリティー機能が付いているUSBス | セキュリティー機能が付いているUSBストレージデバイス |
| トレージデバイスを使用していませんか? | は、使用できないことがあります。 |



各部の掃除

本体が汚れたり、映像の映りが悪くなったら掃除をしてください。

▲ 警告

本機のレンズやエアフィルターなどに付着したゴミ・ホコリの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。本機内部ではランプが高温になっているため、引火による火災の原因となります。

エアフィルターの掃除

エアフィルターにホコリがたまっていたり、次のメッセージが表示されたときは、エアフィルターを掃除してください。

「内部温度が上昇しています。吸排気口付近の障害物を取り除き、エアフィルターの掃除、または交換をしてください。」

注意

- エアフィルターにホコリがたまると、本機内部の温度が上昇して故障や光学部品の早期劣化の原因となります。約3ヶ月に一度はエアフィルターの掃除を行うことをお勧めします。ホコリの多い環境でお使いの場合は、より短い周期で掃除を行ってください。
- エアフィルターは水洗いできません。洗剤や溶剤も使わないでください。
- 軽くなでるように掃除をしてください。強くこするとホコリがエアフィルター内部に入り込み取れなくなります。
- 1 リモコンまたは操作パネルの ^③ ボ タンを押し電源を切り、電源ケーブ ルを抜きます。
- 2 エアフィルターカバーを取り出しま す。

エアフィルターカバーのタブに指をかけ、 まっすぐに引き出します。



3 エアフィルターを取り出します。

くぼみに指をかけてエアフィルターを取り外します。





本体の掃除

本体の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたしてかたくしぼり、軽くふき取ってから乾いた布で仕上げてください。

注意

ワックス、ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使わないでください。ケースが変質したり、塗料が はげたりすることがあります。

■ レンズの掃除

レンズの汚れは、メガネ拭きなどで軽くふき取ってください。

注意

レンズの表面は傷つきやすいので、硬いものでこすったり、乱暴に扱わないでください。

3Dメガネの掃除

メガネレンズの汚れは、3Dメガネに同梱のクリーナーで軽くふき取ってください。

注意

メガネレンズの表面は傷つきやすいので、硬いものでこす ったり、乱暴に扱わないでください。

消耗品の交換時期

エアフィルターの交換時期

エアフィルターの掃除を行っても交換メッセージが表示されるとき ● p.77

ランプの交換時期

- ・ 投写開始時に、次のメッセージが表示されたとき
 「ランプの交換時期です。交換用ランプの情報につきましては取扱販売店にお問い合わせいただくか、 www.epson.jpをご覧ください。」
- 初期に比べ、明るさや画質が落ちたとき
 - 初期の明るさや画質を維持するため、使用時間が最短で約3900時間を経過すると、ランプ交換メッセージが表示されます。メッセージの表示時間はカラーモード設定などお使いの状況により変わります。
 交換時期を超えて使い続けると、ランプが破裂する可能性が一段と高くなります。ランプ交換のメッセージが表示されたら、まだランプが点灯する状態でも、すみやかに新しいランプと交換してください。
 - 個々のランプの特性や使用条件などで、メッセージが表示される前に暗くなったり、点灯しなくなるものもあります。交換用ランプをあらかじめ準備しておくことをお勧めします。
 - 交換用ランプはお近くのエプソン商品取扱店および、エプソンダイレクト(通話料無料 0120-545-101)でお買い求めください。

消耗品の交換

エアフィルターの交換方法

使用済みのエアフィルターは、地域の廃棄ルールに従って廃棄してください。 材質:PP



■ ランプの交換方法





- ランプやランプカバーは確実に取り付けてください。取り付けが不十分だと電源が入りません。
 ランプには水銀が含まれています。使用ネスのランプは、地域の営業等の感費用、用に従って感費
- ランプには水銀が含まれています。使用済みのランプは、地域の蛍光管の廃棄ルールに従って廃棄してください。

■ ランプ点灯時間初期化

ランプ交換をした後は、必ずランプ点灯時間の初期化をしてください。

本機はランプ点灯時間を記憶し、累計が交換時間に達すると、メッセージやインジケーターでお知らせします。



Esc 戻る 🕰 選択 Enter 決定 Menu 終了

🖸 オプション・消耗品一覧

下記のオプション・消耗品を用意しています。用途に合わせてお買い求めください。 これらのオプ ション・消耗品類は2011年7月現在のものです。 予告なく変更することがありますので、ご了承く ださい。

オプション品

| 名称 | 型番 | 説明 |
|--------------------|---------|---|
| 天吊り金具※ | ELPMB20 | 本機を天井に取り付けるときに使います。 |
| | ELPMB22 | |
| パイプ600(600mmホワイト)※ | ELPFP07 | 高天井および化粧天井に取り付けるときに使い |
| パイプ450(450mmホワイト)※ | ELPFP13 | ます。 |
| パイプ700(700mmホワイト)※ | ELPFP14 | |
| 3Dメガネ | ELPGS01 | 複数人で楽しむときに追加で購入してください。 |
| 外付3Dエミッター | ELPIE01 | 正常に3D映像が視聴できないときや広い部屋で 本機とスクリーンの距離を離して使用する場合 に使います。 |

※ 天吊り設置には特別な技術が必要となります。 お買い求めいただいた販売店にご相談ください。

消耗品

| 名称 | 型番 | 説明 |
|---------|---------|------------------------------------|
| 交換用ランプ | ELPLP68 | 使用済みランプと交換します。 (ランプ1個) |
| エアフィルター | ELPAF38 | 使用済みのエアフィルターと交換します。(エア フィルター1枚) |

🖸 対応解像度一覧

コンポーネントビデオ

| 信号 | リフレッシュレート (Hz) | 解像度(ドット) |
|--------------|----------------|-------------|
| SDTV (480i) | 60 | 720 x 480 |
| SDTV (576i) | 50 | 720 x 576 |
| SDTV (480p) | 60 | 720 x 480 |
| SDTV (576p) | 50 | 720 x 576 |
| HDTV (720p) | 50/60 | 1280 x 720 |
| HDTV (1080i) | 50/60 | 1920 x 1080 |
| HDTV (1080p) | 50/60 | 1920 x 1080 |

コンポジットビデオ

| 信号 | リフレッシュレート (Hz) | 解像度(ドット) |
|------------|----------------|-----------|
| TV (NTSC) | 60 | 720 x 480 |
| TV (SECAM) | 50 | 720 x 576 |
| TV (PAL) | 50/60 | 720 x 576 |

コンピューター映像 (アナログRGB)

| 信号 | リフレッシュレート (Hz) | 解像度(ドット) |
|------|----------------|-------------|
| VGA | 60/72/75/85 | 640 x 480 |
| SVGA | 56/60/72/75/85 | 800 x 600 |
| XGA | 60/70/75/85 | 1024 x 768 |
| SXGA | 70/75/85 | 1152 x 864 |
| | 60/75/85 | 1280 x 960 |
| | 60/75/85 | 1280 x 1024 |
| WXGA | 60 | 1280 x 768 |
| | 60 | 1360 x 768 |
| | 60/75/85 | 1280 x 800 |

HDMI1/HDMI2入力信号

| 信号 | リフレッシュレート (Hz) | 解像度(ドット) |
|----------------|----------------|-------------|
| VGA | 60 | 640 x 480 |
| SDTV (480i) | 60 | 720 x 480 |
| SDTV (576i) | 50 | 720 x 576 |
| SDTV (480p) | 60 | 720 x 480 |
| SDTV (576p) | 50 | 720 x 576 |
| HDTV (720p) | 50/60 | 1280 x 720 |
| HDTV (1080i) | 50/60 | 1920 x 1080 |
| HDTV (1080p) * | 24/50/60 | 1920 x 1080 |

※ WirelessHDで投写するときはDeepColor 1080p 60/50 Hzには対応していません。

3D入力信号

| 信号 | リフレッシ | 解像度(ドット) | 3Dフォーマット | | • |
|----------------------|--------------|-------------|---------------|--------------|---------------|
| | ュレート (Hz) | | フレームパッ キング | サイドバイサ イド | トップアンド ボトム |
| HDTV750p (720p) | 50/60 | 1280 x 720 | 1 | | |
| HDTV1125i (1080i) | 50/60 | 1920 x 1080 | - | | - |
| HDTV1125p (1080p) | 50/60 | 1920 x 1080 | - | | - |
| HDTV1125p (1080p) | 24 | 1920 x 1080 | | - | 1 |

WirelessHD入力信号

| 信号 | リフレッシュレート (Hz) | 解像度(ドット) |
|--------------|----------------|-------------|
| VGA | 60 | 640 x 480 |
| SDTV (480i) | 60 | 720 x 480 |
| SDTV (576i) | 50 | 720 x 576 |
| SDTV (480p) | 60 | 720 x 480 |
| SDTV (576p) | 50 | 720 x 576 |
| HDTV (720p) | 50/60 | 1280 x 720 |
| HDTV (1080i) | 50/60 | 1920 x 1080 |
| HDTV (1080p) | 24 | 1920 x 1080 |

🖸 仕様一覧

| 商品名 | | EH-TW6000/EH-TW6000W | | |
|--------------|----------------|---|--|--|
| 外形寸法(フット含まず) | | 420(幅) x 137.3(高さ) x 365(奥行き) mm | | |
| パネルサイズ | | 0.61型ワイド | | |
| 表示方式 | | ポリシリコンTFTアクティブマトリクス | | |
| 画素数 | | 横1920 x 縦1080 x 3 | | |
| 走査周波数 デジタル | | ピクセルクロック:13.5 - 148.5 MHz | | |
| | | 水平:15.63 - 67.5 kHz | | |
| | | 垂直:24 - 60 Hz | | |
| | アナログ | ピクセルクロック:13.5 - 157.5 MHz | | |
| | | 水平:15.63 - 91.15 kHz | | |
| | | 垂直:50 - 85 Hz | | |
| フォーカス調整 | | 手動 | | |
| ズーム調整 | | 手動(約1:1.6) | | |
| ランプ(光源) | | UHEランプ 定格230W、型番: ELPLP68 | | |
| 電源 | | 100 - 240 V AC±10%、50/60 Hz、3.7 - 1.7 A | | |
| 消費電力 | 100 - 120 Vエリア | 定格消費電力: 372 W | | |
| | | 待機時消費電力(HDMI リンク無効) 0.26 W 待機時消費電力(HDMI リンク有効) 5.7 W | | |
| | 220 - 240 Vエリア | 定格消費電力:358 W | | |
| | | 待機時消費電力(HDMI リンク無効) 0.35 W 待機時消費電力(HDMI リンク有効) 6.3 W | | |
| 動作高度 | | 標高0~2286 m | | |
| 動作温度範囲 | | +5~+35℃(結露しないこと) | | |
| 保存温度範囲 | | -10~+60℃(結露しないこと) | | |
| 質量 | | 約6.0kg (EH-TW6000)、約6.2kg (EH- TW6000W) | | |
| 接続端子 | | Component入力端子x1系統、3RCAピンジャック | | |
| | | PC入力端子x1系統、ミニD-sub 15pin(メス)青色 | | |
| | | HDMI入力端子x2系統、HDMI HDCP対応、CEC信号対応、リニアPCM対応 | | |
| | | Video入力端子x1系統、RCAピンジャック | | |
| | | RS-232C端子x1系統、D-sub 9pin(オス) | | |
| | | 音声入力(L-R)端子x1系統、RCAピンジャック | | |
| | | USB TypeA端子x1系統(USB接続機器用) | | |
| | | External 3D IR端子x1系統、RJ45 | | |
| スピーカー | | 最大入力10 W x 2、定格インピーダンス8 Ω | | |

傾斜角度

10°以上傾けて使用すると、故障や事故の原因となります



RS-232Cケーブル配線

- コネクター形状: D-sub 9pin(オス)
- プロジェクター入力端子名: RS-232C
- 信号名:

| 信号名 | 機能 |
|-----|---------|
| GND | 各信号線の接地 |
| TD | 送信データ |
| RD | 受信データ |



 通信プロトコル ボーレート基準速度:9600 bps データ長:8 bit パリティ:なし ストップビット:1 bit フロー制御:なし

🖸 用語解説

本書で使用している用語で、本文中に説明がなかったもの、あるいは難しいものを簡単に説明します。詳細に付いては市販の書籍などを利用してください。

| HDCP | High-bandwidth Digital Content Protectionの略で、DVIやHDMI端子を経由 して送受信するデジタル信号を暗号化し、不正なコピーを防止する著作権保護技術 です。本機のHDMI入力端子はHDCPに対応しているため、HDCP技術で保護さ れたデジタル映像を投写できます。ただし、HDCPの規格変更等が行われたとき は、変更後の規格で保護されたデジタル映像を投写できなくなる場合があります。 |
|-------------------|--|
| HDMI [™] | High Definition Multimedia Interfaceの略で、HD映像と、マルチチャンネル オーディオ信号をデジタル伝送する規格のことをいいます。 |
| | HDMI™はデジタル家電やコンピューターをターゲットにした規格であり、デジタ ル信号を圧縮せず高品質のまま転送でき、デジタル信号の暗号化機能もあります。 |
| HDTV | High-Definition Televisionの略で、次の条件を満たす高精細なシステムに適用 されます。 |
| | ● 垂直解像度720p、1080i以上(pはプログレッシブ走査、i はインターレース 走査) ● 東西のアスペクトは16:0 ビルビーデジタル 金売の受信 正生(たるいけいす) |
| | ● 画面のアスペントは16.9・トルヒーナンダル音声の受信、再生(のるいは出力) |
| NTSC | National Television Standards Committeeの略で、地上波アナログカラーテレビ放送の方式の一つ。この方式は日本や北米、中南米で利用されています。 |
| PAL | Phase Alternation by Lineの略で、地上波アナログカラーテレビ放送の方式の 一つ。この方式はフランス以外の西ヨーロッパ諸国をはじめ、中国などのアジア諸 国やアフリカなどで利用されています。 |
| SDTV | Standard Definition Televisionの略で、HDTVの条件を満たさない標準テレビ 放送のことです。 |
| SECAM | SEquential Couleur A Memoireの略で、地上波アナログカラーテレビ放送の方式の一つ。 フランス、東ヨーロッパや旧ソ連、中東、アフリカなどで利用されています。 |
| SVGA | 画面サイズの規格で、横800ドットx縦600ドットのものを呼びます。 |
| SXGA | 画面サイズの規格で、横1,280ドットx縦1,024ドットのものを呼びます。 |
| VGA | 画面サイズの規格で、横640ドットx縦480ドットのものを呼びます。 |
| XGA | 画面サイズの規格で、横1,024ドットx縦768ドットのものを呼びます。 |
| YCbCr | SDTV用のコンポーネント映像信号で、Yが輝度、Cb、Crが色差を表します。 |
| YPbPr | HDTV用のコンポーネント映像信号で、Yが輝度、Pb、Prが色差を表します。 |
| アスペクト比 | 画面の横と縦の比率をいいます。横:縦の比率が16:9の、HDTVなどの画面を ワイド画面といいます。 |
| | SDTVや、一般的なコンピューターのディスプレイのアスペクト比は、4:3です。 |
| インターレース | 1つの画面を作り出す情報を上から下へひとつ飛ばしに伝送します。1フレームの 表示が1ラインおきとなるため、ちらつき(フリッカー)が出やすくなります。 |

🖸 一般のご注意

ご注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、お気付きの 点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、または エプソンおよびエプソン指定の者(「お問い合わせ先」参照)以外の第三者により、修理、変更さ れたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品、交換部品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (7) 本書中のイラストや画面図は実際と異なる場合があります。

使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など 機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステ ム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム 全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、 航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とさ れる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分 ご確認のうえ、ご判断ください。

本機を日本国外へ持ち出す場合の注意

電源ケーブルは販売国の電源仕様に基づき同梱されています。本機を販売国以外でお使いになるとき は、事前に使用する国の電源電圧や、コンセントの形状を確認し、その国の規格に適合した電源ケーブ ルを現地にてお求めください。

瞬低(瞬時電圧低下)基準について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。 電源の瞬時電 圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお薦めします。

JIS C 61000-3-2適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

商標について

Macintosh、Mac、Mac OS、iMacは、Apple Inc.の商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT、Windows Vista、Windows 7、PowerPoint、Windows ロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

HDMIとHigh-Definition Multimedia InterfaceはHDMI LicensingLLCの商標、または登録商標です。

WirelessHD、WirelessHDロゴはWirelessHD LLC.の商標または登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

©SEIKO EPSON CORPORATION 2011. All rights reserved.

数字・アルファベット

| 2-2プルダウン52画面46,62画面終了63D IRエミッター切替53D明るさ調整53D映像4 | 855771 |
|--|-------------|
| 3Dエミッター 4 3D設定 5 | 2 7 |
| 3D表示 5 3D方式設定 5 | 7 7 |
| 3Dメカネ | 7 |
| 3Dメカネの掃除 | 98 |
| Deep Color | 34 |
| EPSON Super White | 9 9 0 |
| HDMIビンク 48 | 9 8 8 |
| HDMIビデオレベル 55 PC入力端子 11 | 99 |
| RGB | 6 6 |
| RGBの調整 34 USB 50 | 4 0 |
| USB機器の接続 19 USB端子 19 | 9 9 9 |
| WirelessHD | 1 0 |

ア

| 明るさ 明るさ切替 | 56 57 |
|---------------------------|----------|
| アスペクト 30 | , 57 |
| アドバンスト | , 58 |
| 共吊/言古1ノンクーター イルミネーション | 00 62 |
| イルミネ ション | 56 |
| 色の濃さ | 56 |
| インジケーター | 66 |
| 動き検出 | 58 |
| エアフィルターカバー 77 | , 80 |
| エアフィルターの掃除 | 77 |
| エアフィルター | 77 |
| エアフィルターの交換 | 80 |
| エアフィルターの交換時期 | 79 |
| 映像メニュー | 57 |
| オートアイリス | , 57 |
| オーバースキャン | 59 |

| オフセット | 56 |
|--------|----|
| 音声 | 60 |
| 音声切替 | 65 |
| 音声左右反転 | 60 |
| 音量 28, | 60 |

ታ

| 外形寸法 | 15 |
|-------------|----|
| 拡張設定メニュー | 62 |
| 画質 | 29 |
| 画質メニュー | 56 |
| 型番表示モード | 63 |
| 傾き調整 | 26 |
| 画面サイズ | 65 |
| カラーモード 29, | 56 |
| 環境設定メニュー | 55 |
| ガンマ 33, | 56 |
| クールダウン | 23 |
| ゲイン 34, | 56 |
| 言語 | 63 |
| 交換時期 | 79 |
| 高地モード | 62 |
| コントラスト | 56 |
| コンピューターとの接続 | 19 |
| コンポーネント入力端子 | 18 |

サ

| 彩度 | 32, | 56 |
|-----------------|-----|----|
| サイドバイサイド | | 41 |
| サブメニュー | | 55 |
| 左右画面入替 | | 65 |
| 色相 | 32, | 56 |
| 視聴注意の表示 | | 57 |
| 視聴範囲 | | 42 |
| 自動絞り | | 37 |
| 自動タテ補正 | 26, | 60 |
| 自動調整 | | 58 |
| シャープネス | 36, | 56 |
| 写真 | | 50 |
| 受信感度 | | 61 |
| 仕様一覧 | | 87 |
| 情報メニュー | | 64 |
| 消耗品の交換 | | 80 |
| 消耗品の交換時期 | | 79 |
| 初期化 57, 59, 61, | 62, | 63 |
| 初期化メニュー | | 64 |
| シリアル番号 | | 64 |
| ズーム | | 30 |
| ズームサイズ | | 57 |
| ズーム字幕位置 | | 57 |
| ズーム調整 | | 25 |
| ズームリング | | 9 |

| スタートアップスクリーン | 63 |
|---------------|------|
| スタンバイ確認 | 63 |
| ステータス | 64 |
| スライド式ヨコ補正 26, | , 60 |
| スライドショー | 50 |
| スリープモード | 62 |
| 接続 | 18 |
| 接続機器一覧 | 61 |
| 接続機器名称削除 | 61 |
| 接続機器名称変更 | 61 |
| 絶対色温度 | 56 |
| 設置モード | 62 |
| 設定メニュー | 60 |
| セットアップレベル | 58 |
| 全初期化 | 64 |
| 操作パネル | , 10 |
| 操作範囲 | 21 |
| 走查方式 | 64 |
| 操作ボタンロック | 61 |
| | |

タ

| 対応解像度 | | 85 |
|------------|-----|----|
| 台形補正 | 26, | 60 |
| 台形ゆがみ | | 26 |
| ダイレクトパワーオン | | 62 |
| タテ補正 | | 60 |
| タテヨコ | | 60 |
| タテヨコ補正 | | 27 |
| チャイルドロック | | 61 |
| 通信範囲 | | 54 |
| テストパターン表示 | | 25 |
| 電源 | 22, | 23 |
| 電源オフ連動 | | 48 |
| 電源オン連動 | | 48 |
| 点灯時間 | | 83 |
| 同期 | | 58 |
| 同期情報 | | 64 |
| 動作設定 | | 62 |
| 投写サイズ | | 17 |
| 投写サイズの調整 | | 25 |
| トップアンドボトム | | 41 |
| トップメニュー | | 55 |
| トラッキング | | 58 |
| | | |

ナ

| 入力解像度 | 64 |
|--------------|----|
| 入力信号 63, | 64 |
| 入力ソース 23,64, | 65 |
| ノイズ | 71 |
| ノイズリダクション | 58 |

Л

| 背景表示 町の色調整 | 63 56 |
|---------------|----------|
| 方面面 | 65 |
| ビデオ機器との接続 | 18 |
| ビデオ信号方式 63, | 64 |
| ビデオ入力端子 | 18 |
| 表示位置 | 58 |
| 表示設定 | 63 |
| ピント | 70 |
| フォーカス調整 | 25 |
| フォーカスリング | 25 |
| フレームパッキング | 41 |
| プログレッシブ変換 | 58 |
| ボリューム | 28 |
| 本体の掃除 | 78 |

マ

| 右画面 | 65 |
|-------------|------|
| 明度 32 | , 56 |
| メッセージ表示 | 63 |
| メニュー | 55 |
| メニューカラー | 63 |
| メニュー表示位置 | 63 |
| メモリー機能 | 38 |
| メモリー削除 39 | , 63 |
| メモリー初期化 39 | , 64 |
| メモリー登録 38 | , 63 |
| メモリー名称変更 39 | , 63 |
| メモリーメニュー | 63 |
| メモリー呼出 39 | , 63 |

ヤ

| ユーザーボタン | 62 |
|-----------|----|
| ヨコ補正 | 60 |
| ヨコ補正スライダー | 9 |

ラ

| ランプカバー | 9, | 81 |
|--------------|-----|----|
| ランプカバー固定ネジ | | 81 |
| ランプ点灯時間 | | 64 |
| ランプ点灯時間初期化 6 | 34, | 83 |
| ランプの交換 | | 81 |
| ランプの交換時期 | | 79 |
| リフレッシュレート | | 64 |
| リモコン 1 | ΙЗ, | 21 |
| レンズの掃除 | | 79 |
| ロック設定 | | 61 |

ワ